



保幼小接続（幼保小接続・幼小接続）についての 意識および取り組みに関するwebアンケート調査

－保護者調査 集計結果（速報版）－ ダイジェスト

東京大学大学院教育学研究科附属 発達保育実践政策学センター

令和4（2022）年3月

目次

第一部 調査の概要

第二部 主な結果の読み方について

第三部 主な結果：回答者自身と家庭の基本情報

第四部 主な結果：お子さんの基本情報

第五部 主な結果：保幼小接続に関する認識と取り組み

第六部 主な結果：保幼小接続に関する課題，ニーズ，取り組み

第七部 調査実施者・協力者

第一部 調査の概要 概要

東京大学発達保育実践政策学センター（Cedep）では、凸版印刷株式会社と共同し、保幼小接続（幼保小接続・幼小接続）の研究を行っております

この調査は、就学前（3～6歳）のお子さんを持つ保護者の皆様、小学校1・2年生のお子さんを持つ保護者の皆様と、保育・幼児教育に携わる園（施設）の先生・職員の皆様を対象として、「保幼小接続（幼保小接続・幼小接続）についての意識および取り組み」の実態および課題について把握することを目的として実施いたしました

ご多用の中、調査にご協力くださった皆様に深く御礼申し上げます

この報告書は、**保護者の皆様**を対象とした調査の集計結果（速報版）のダイジェストです

第一部 調査の概要 方法

【時期】 2021 年11 月～12 月

2022年1月（クラウドソーシングサービスを利用した調査）

【対象】 就学前（3 歳～6 歳）のお子さんを持つ保護者

小学校1・2 年生のお子さんを持つ保護者

【手続き】 Google フォームを利用したWeb 調査

①機縁法による回答依頼

②（株）クラウドワークスが提供するクラウドソーシング
サービスを利用した回答依頼

第一部 調査の概要 方法

【回答件数・集計対象とした回答件数】

得られた回答は計2,247名でした。機縁法による回答は834名、クラウドソーシングによる回答は1,413名でした

この報告書では、収集された2,247名の回答のうち、2,121名の回答を集計対象としました

※データに関する注意点など詳細は報告書をご参照ください

【集計対象とした回答件数の詳細】

機縁法による回答は821名

就学前のお子さんを持つ保護者が728名

小学校1・2年生のお子さんを持つ保護者が93名

クラウドソーシングによる回答は1,300名

就学前のお子さんを持つ保護者が381名

小学校1・2年生のお子さんを持つ保護者が919名

第一部 調査の概要 倫理的配慮

【個人情報保護と情報の取り扱い】

アンケートフォームの冒頭にて、①匿名のアンケートであり、園や個人を特定するような情報は収集されないこと、②この調査の結果は、東京大学発達保育実践政策学センター（Cedep）のWEBページ（<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/>）に掲載し、その他の学会・論文やシンポジウムで発表する可能性があること、③データはこの研究成果の発表後、少なくとも10年間東京大学発達保育実践政策学センター（Cedep）で保存すること、について記載いたしました

第一部 調査の概要 倫理的配慮

【回答の任意性】

アンケートフォームの冒頭にて、①このアンケートへの回答は任意であり、答えたくない場合は、回答を止めても良いこと、②回答を途中で止めたからといって不利益を被ることはないこと、について記載いたしました

【その他】

この調査は、東京大学の倫理規定に則り、東京大学倫理審査専門委員会および教育学研究科長の承認を得て実施しました
（審査番号21-259）

目次

第一部 調査の概要

第二部 主な結果の読み方について

第三部 主な結果：回答者自身と家庭の基本情報

第四部 主な結果：お子さんの基本情報

第五部 主な結果：保幼小接続に関する認識と取り組み

第六部 主な結果：保幼小接続に関する課題，ニーズ，取り組み

第七部 調査実施者・協力者

第二部 主な結果の読み方について

このダイジェスト版では、スペースの都合上、就学前のお子さんを持つ保護者を**就学前**と、小学校1・2年生のお子さんを持つ保護者を**1・2年生**と省略して紹介させていただいております

ダイジェスト版では、就学前と1・2年生を合計して集計した図を中心として、一部の質問に限定して示しています

スペースの都合上、スライドタイトルも省略しておりますので、**各スライドの内容については、図のタイトルをご参照ください**

それ以外の質問と、就学前、1・2年生に分けた図、機縁法による回答結果とクラウドソーシングサービスによる回答結果に分けた図、就学前のお子さんの年齢（3歳、4歳、5歳、6歳）ごとに分けた図、集計表については、報告書をご参照ください

目次

第一部 調査の概要

第二部 主な結果の読み方について

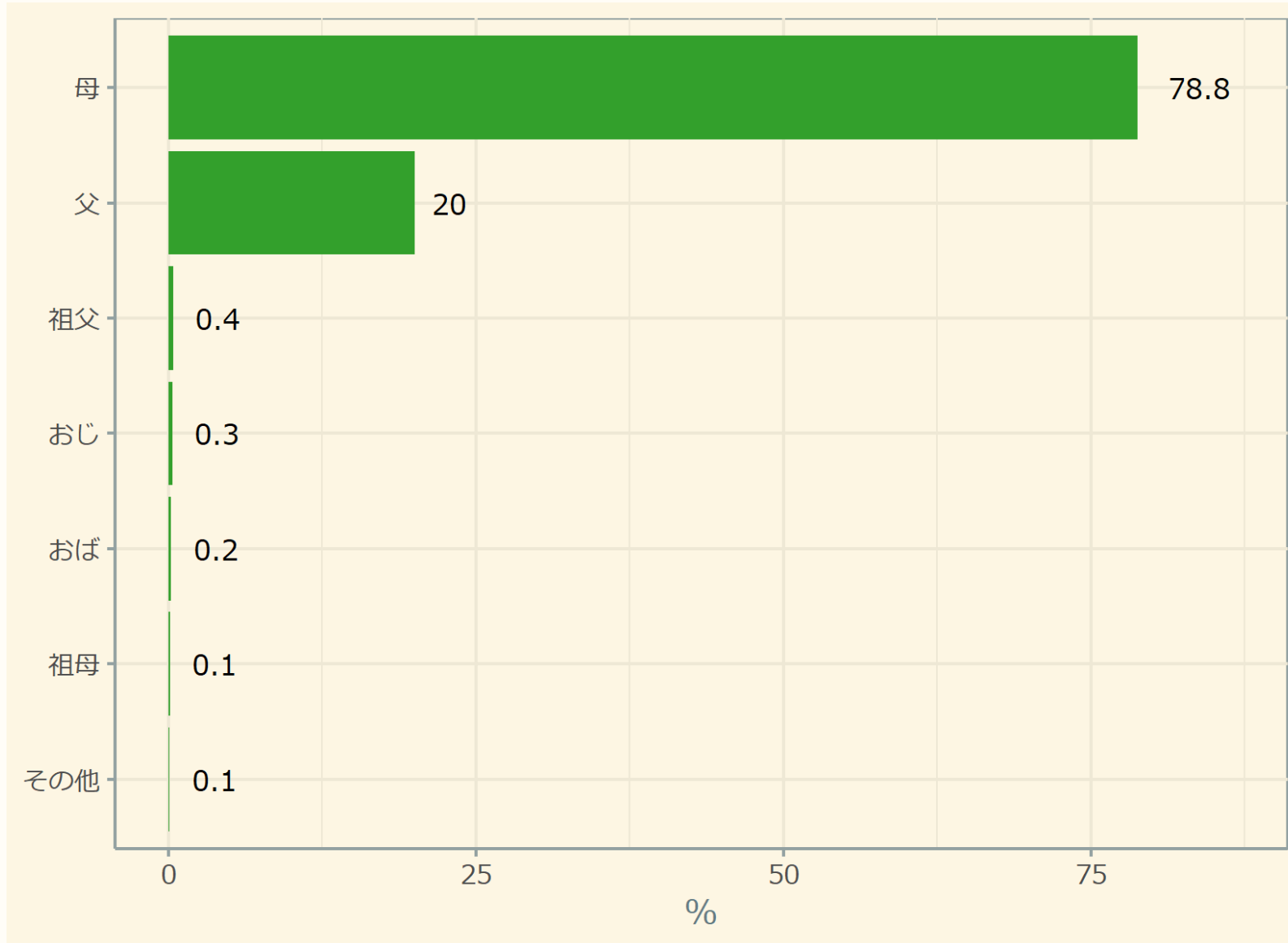
第三部 主な結果：回答者自身と家庭の基本情報

第四部 主な結果：お子さんの基本情報

第五部 主な結果：保幼小接続に関する認識と取り組み

第六部 主な結果：保幼小接続に関する課題，ニーズ，取り組み

第七部 調査実施者・協力者



集計対象者数

就学前：1,109名

1・2年生：1,012名

合計：2,121名

図1：お子さんから見た関係

集計対象者数

就学前：1,087名 1・2年生：1,002名 合計：2,089名

平均：37.6 標準偏差：5.7

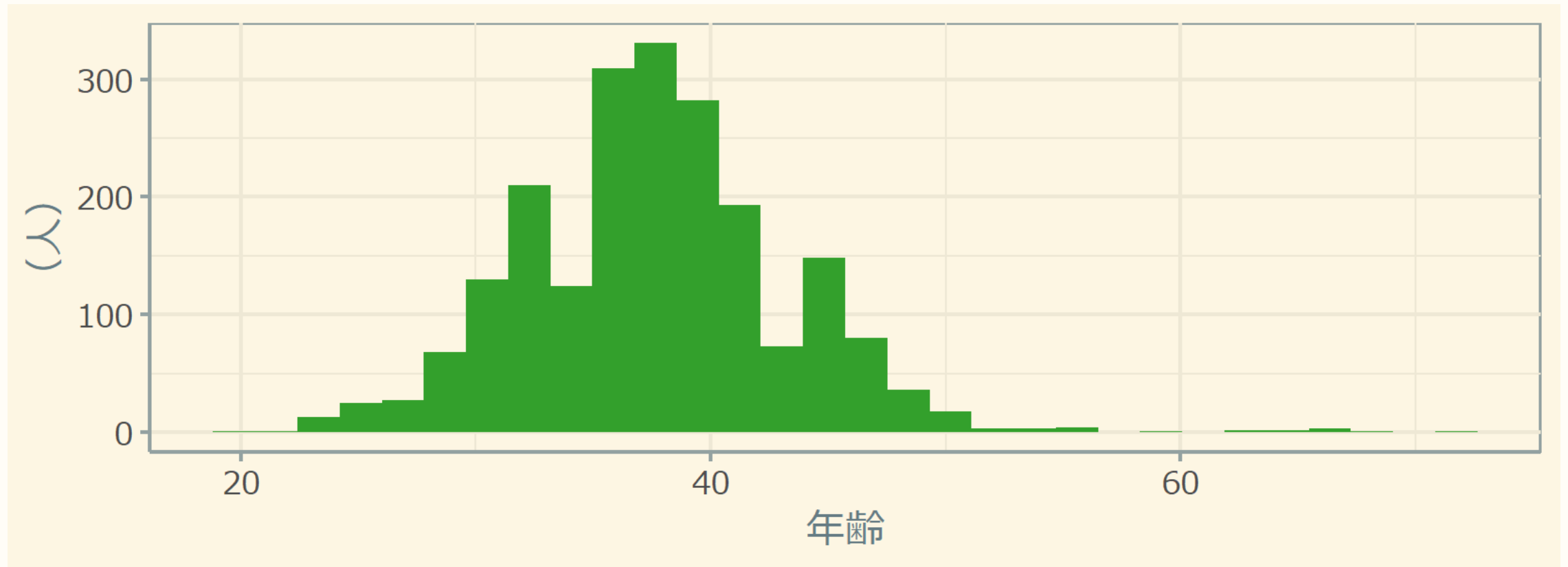


図 6：回答者の年齢

目次

第一部 調査の概要

第二部 主な結果の読み方について

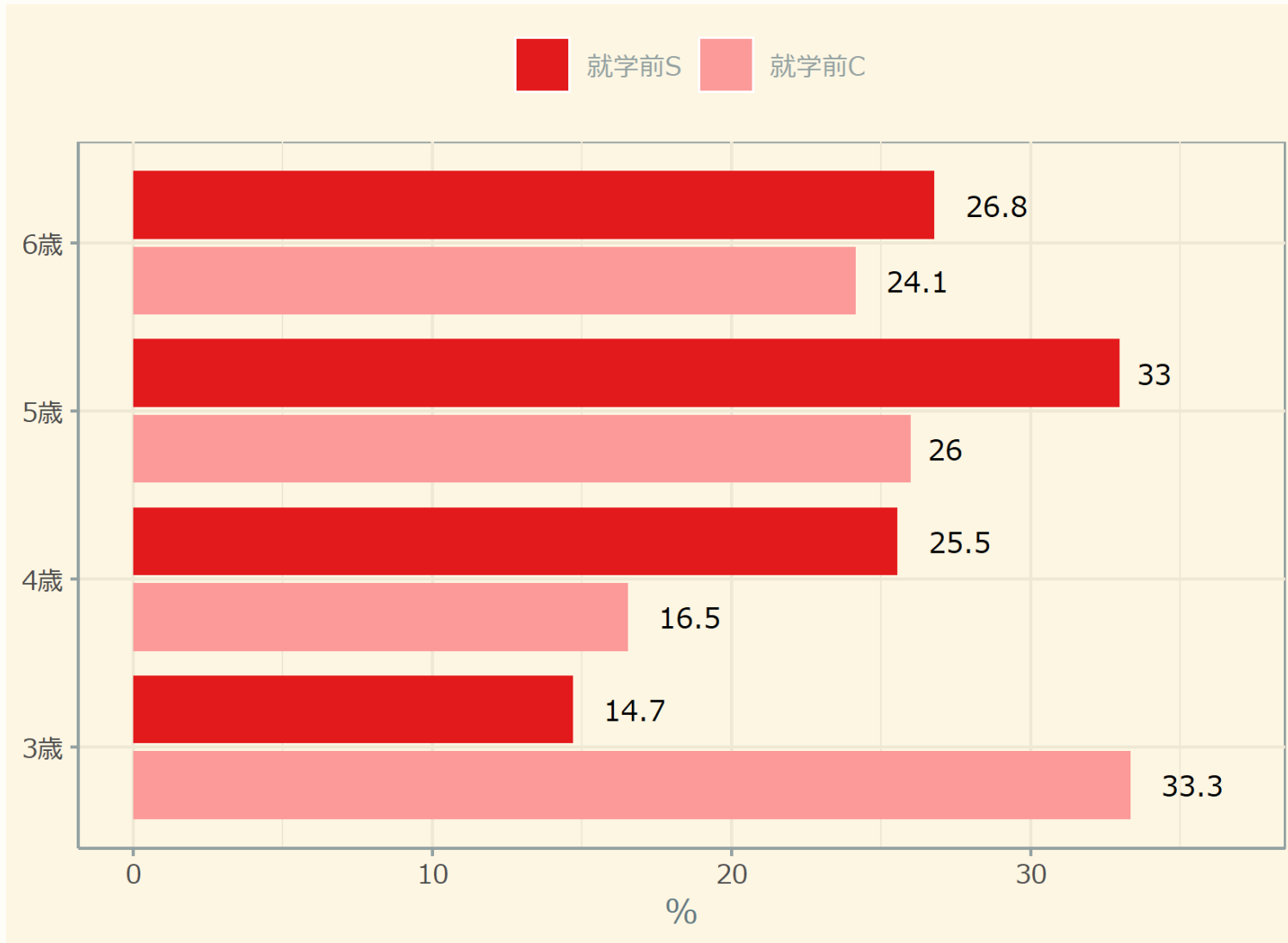
第三部 主な結果：回答者自身と家庭の基本情報

第四部 主な結果：お子さんの基本情報

第五部 主な結果：保幼小接続に関する認識と取り組み

第六部 主な結果：保幼小接続に関する課題，ニーズ，取り組み

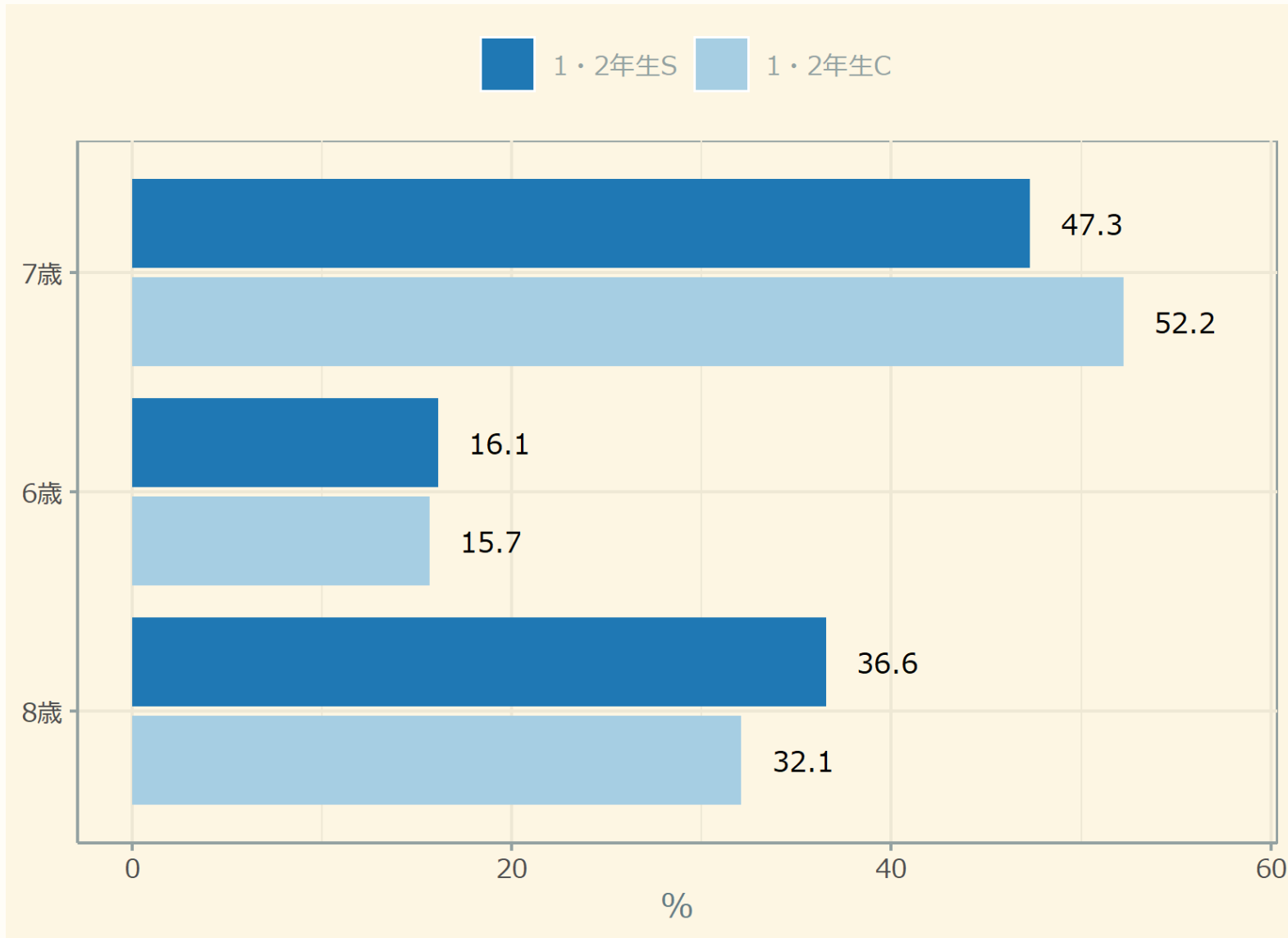
第七部 調査実施者・協力者



集計対象者数
就学前：1,109名

※就学前Sは機縁法による回答，就学前Cはクラウドソーシングによる回答を指します

図 1 6 ： お子さんの年齢（就学前）

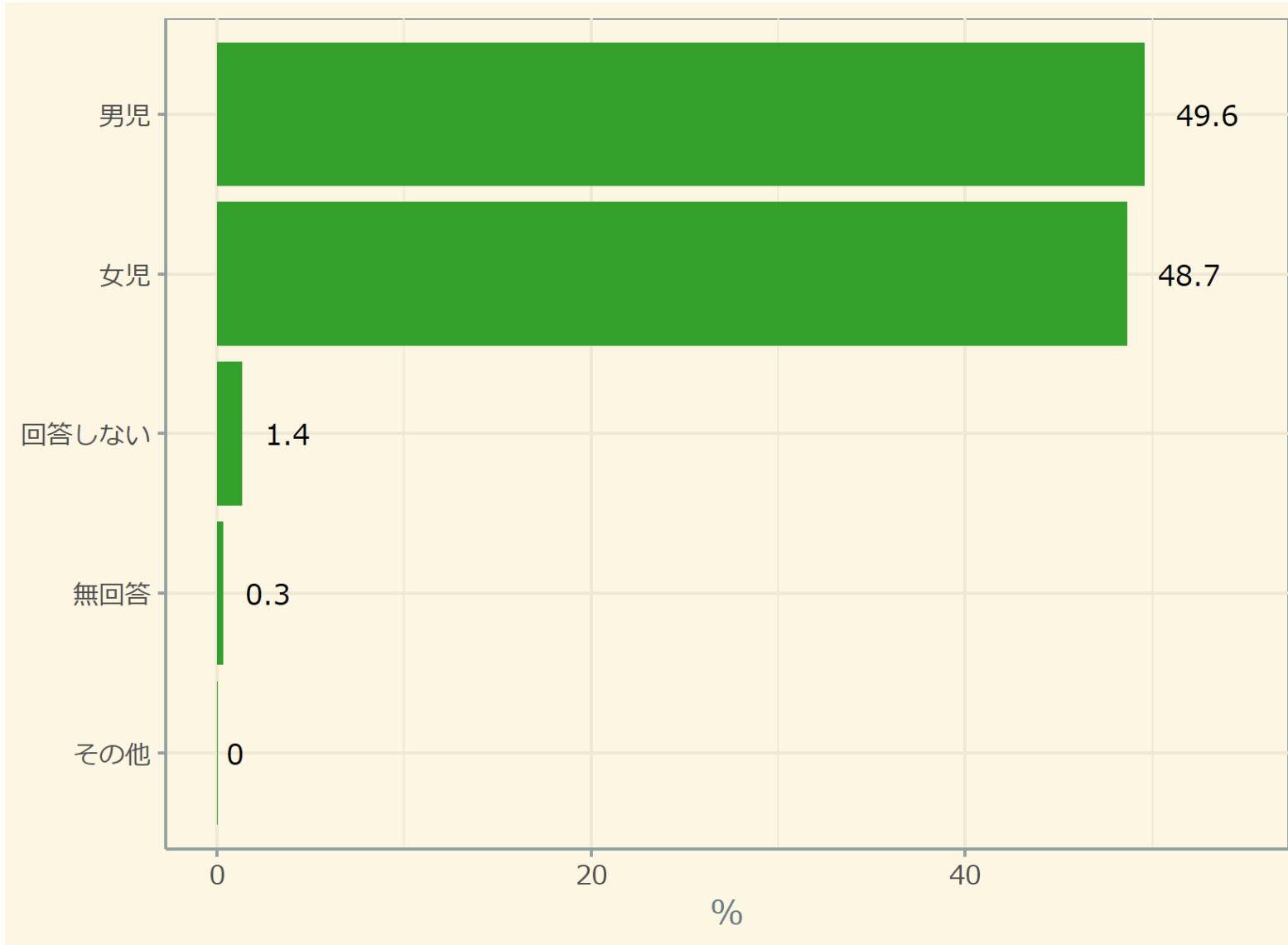


集計対象者数

1・2年生：1,012名

※1・2年生Sは機縁法による回答，1・2年生Cはクラウドソーシングによる回答を指します

図 1 7：お子さんの年齢（1・2年生）



集計対象者数

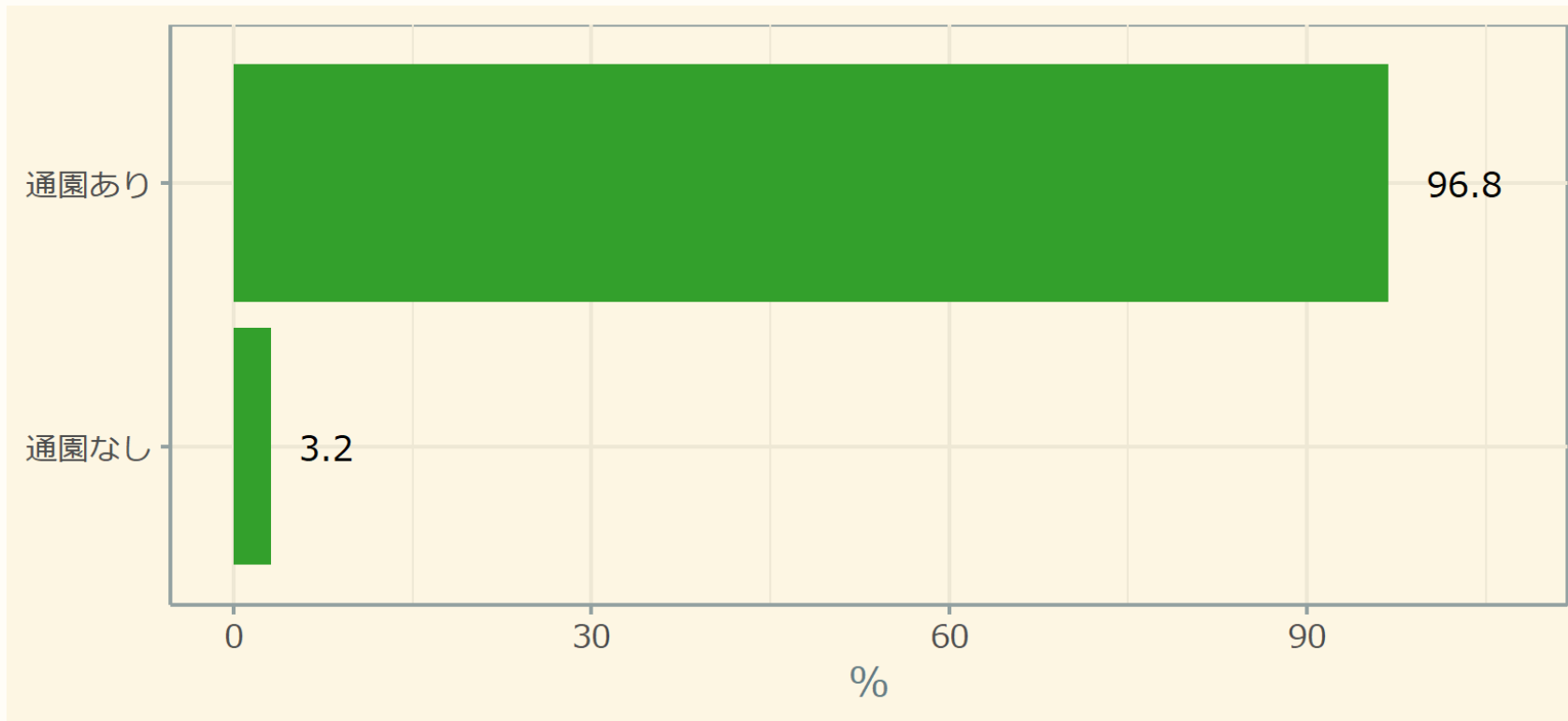
就学前：1,109名

1・2年生：1,012名

合計：2,121名

図 1 8：お子さんの性別

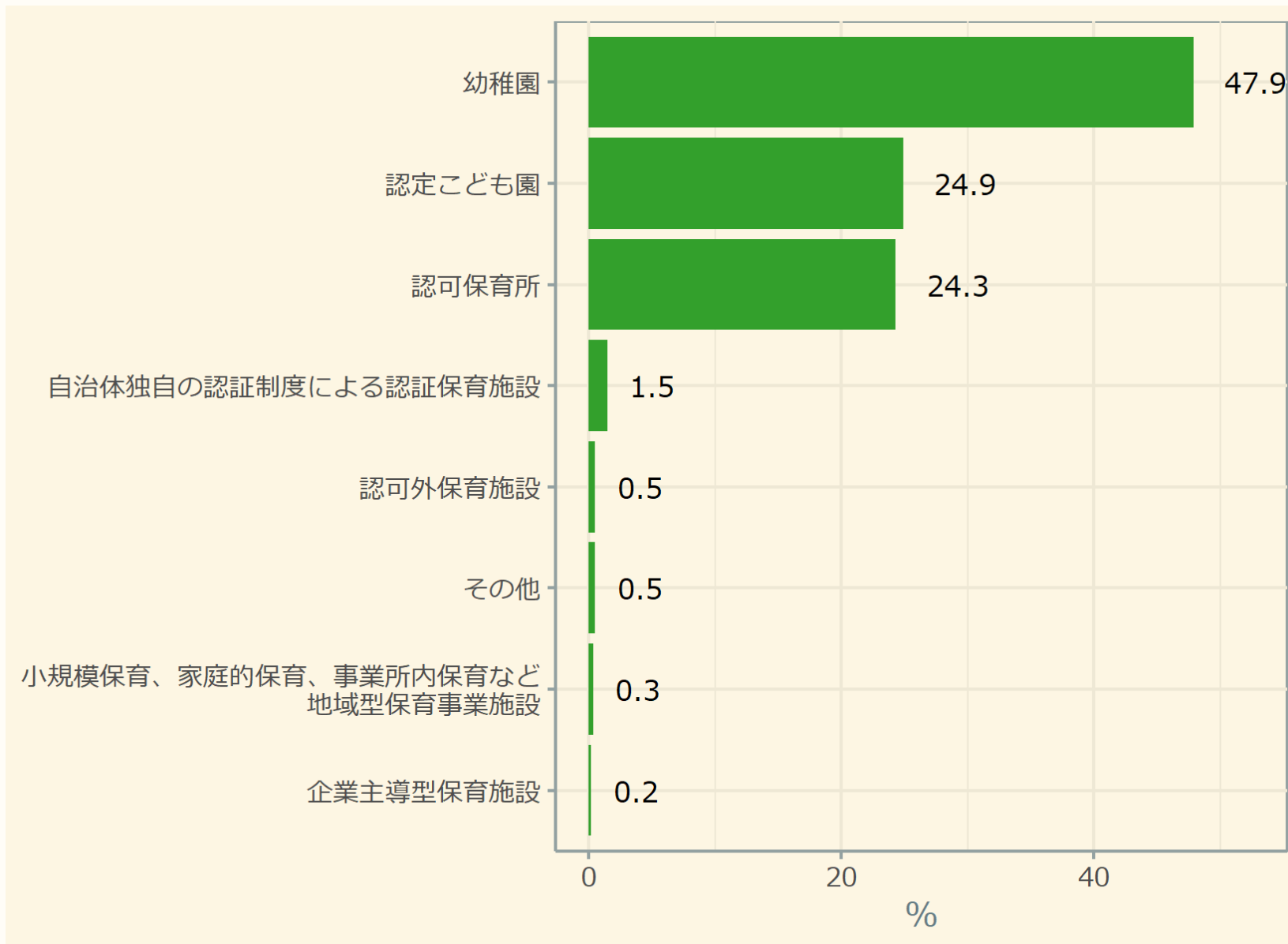
※就学前の「通園している」、1・2年生の「通園していた」という回答を「通園あり」に
就学前の「通園していない」、1・2年生の「通園していなかった」という回答を「通園なし」に
まとめました



集計対象者数

就学前：1,109名
1・2年生：1,012名
合計：2,121名

図 3 3：通園の有無



集計対象者数

就学前：1,051名

1・2年生：1,003名

合計：2,054名

※「通園あり」の回答者を対象としました

図 3 8：園の種別

集計対象者数

就学前：319名 1・2年生：192名 合計：511名

※認定こども園に通園している（通園していた）お子さんをもつ回答者を対象としました

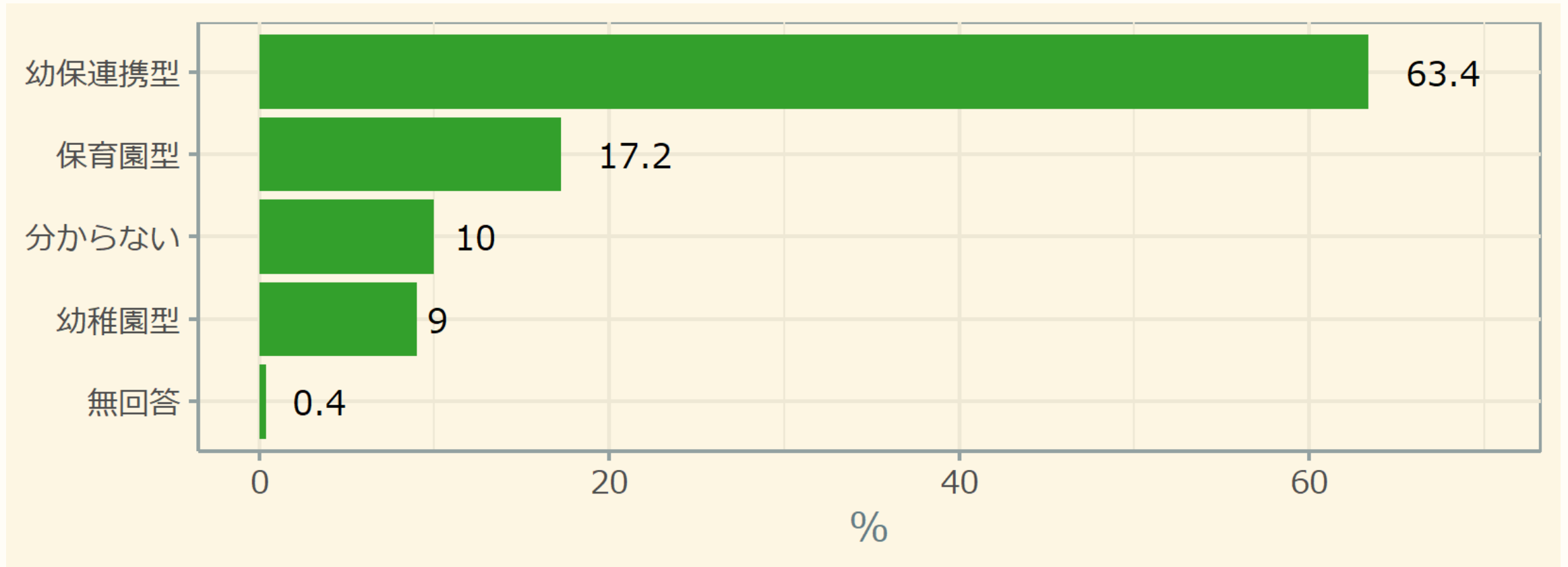
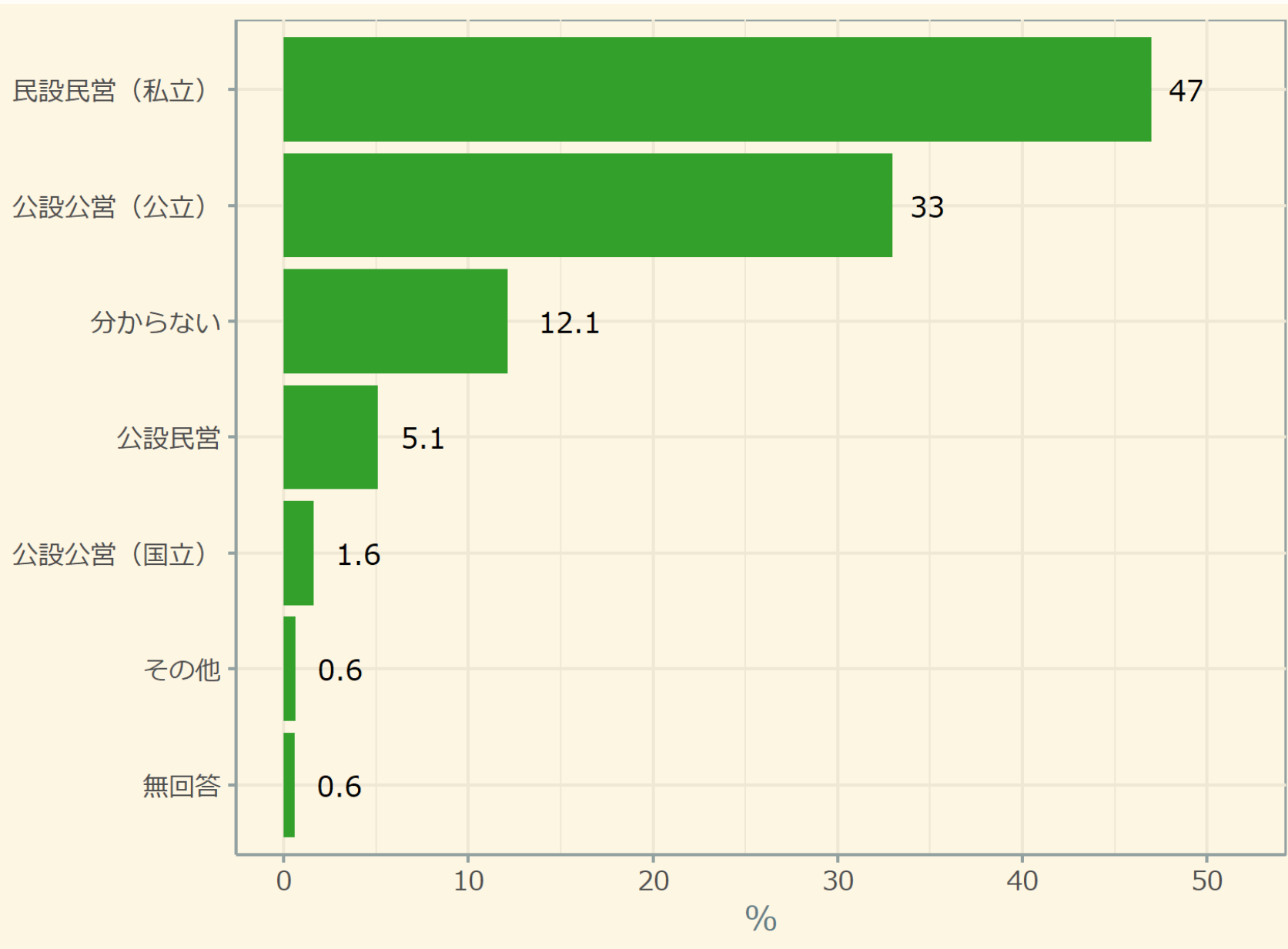


図 4 3：認定こども園の種別



集計対象者数

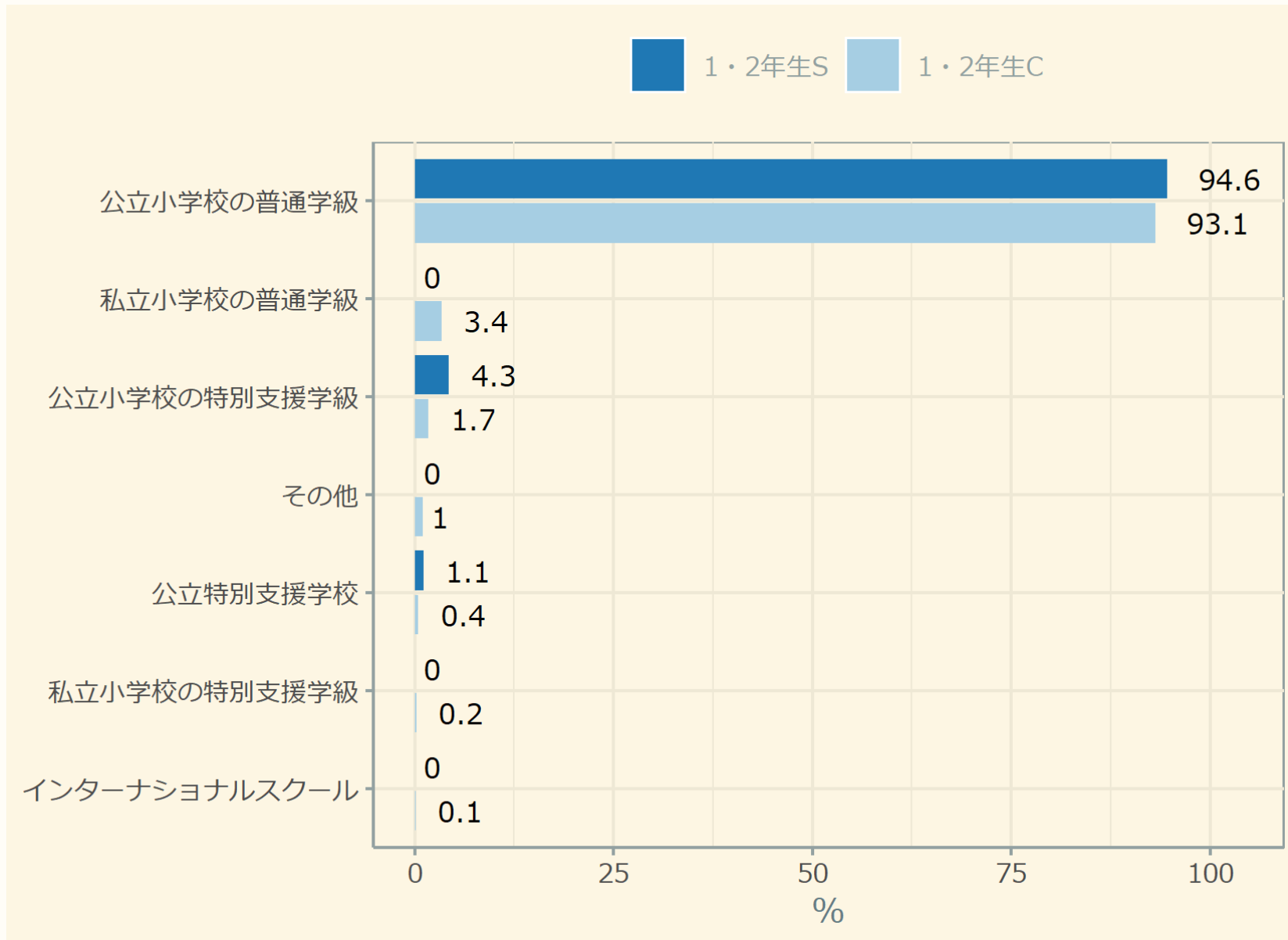
就学前：1,051名

1・2年生：1,003名

合計：2,054名

※「通園あり」の回答者を対象としました

図4 8：園の設置主体



集計対象者数

1・2年生：1,012名

※1・2年生Sは機縁法による回答，1・2年生Cはクラウドソーシングによる回答を指します

図 5 3：学校および学級の種別（1・2年生）

目次

第一部 調査の概要

第二部 主な結果の読み方について

第三部 主な結果：回答者自身と家庭の基本情報

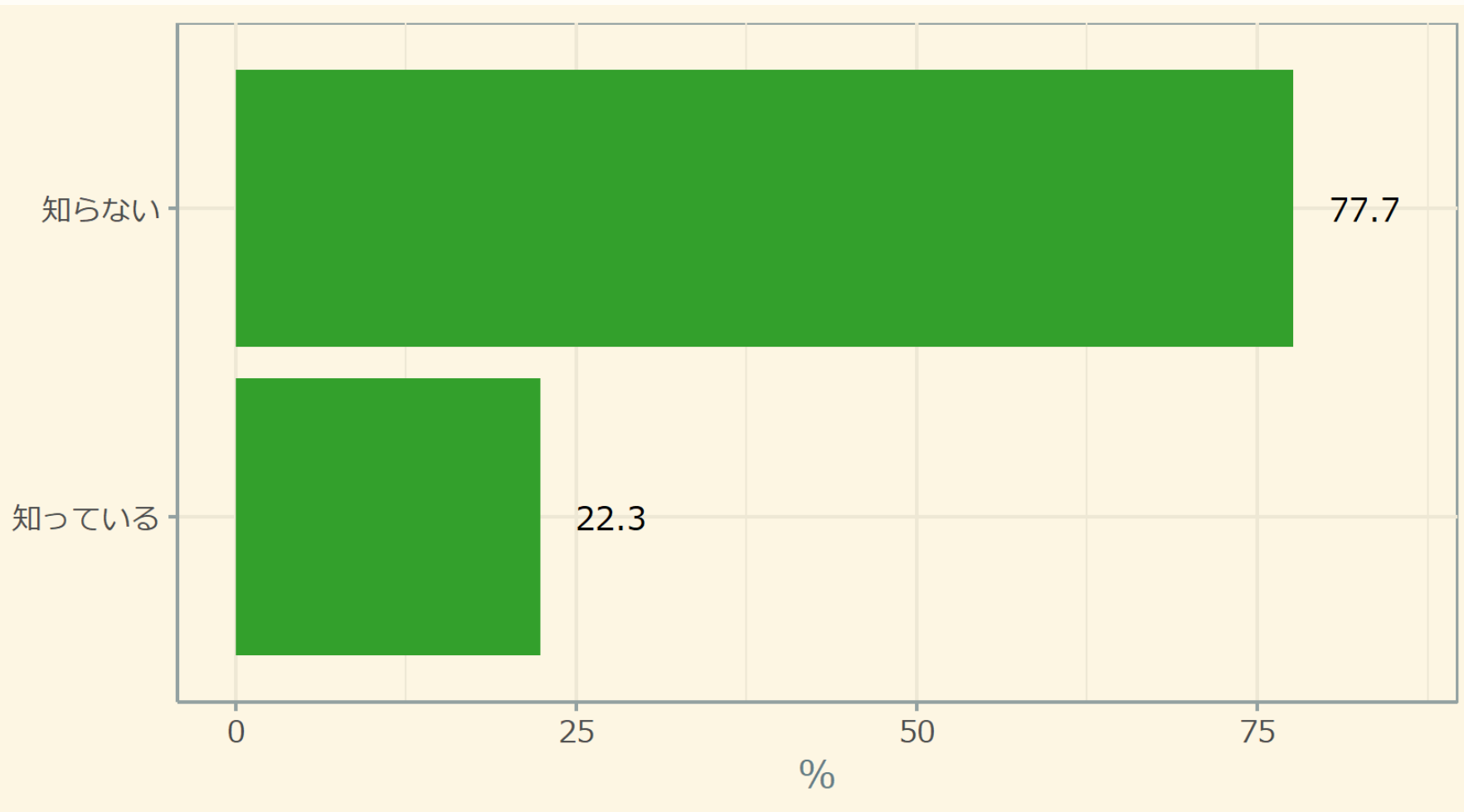
第四部 主な結果：お子さんの基本情報

第五部 主な結果：保幼小接続に関する認識と取り組み

第六部 主な結果：保幼小接続に関する課題，ニーズ，取り組み

第七部 調査実施者・協力者

Q.「保幼小接続（幼小接続・幼保小接続）」という言葉をご存知ですか。



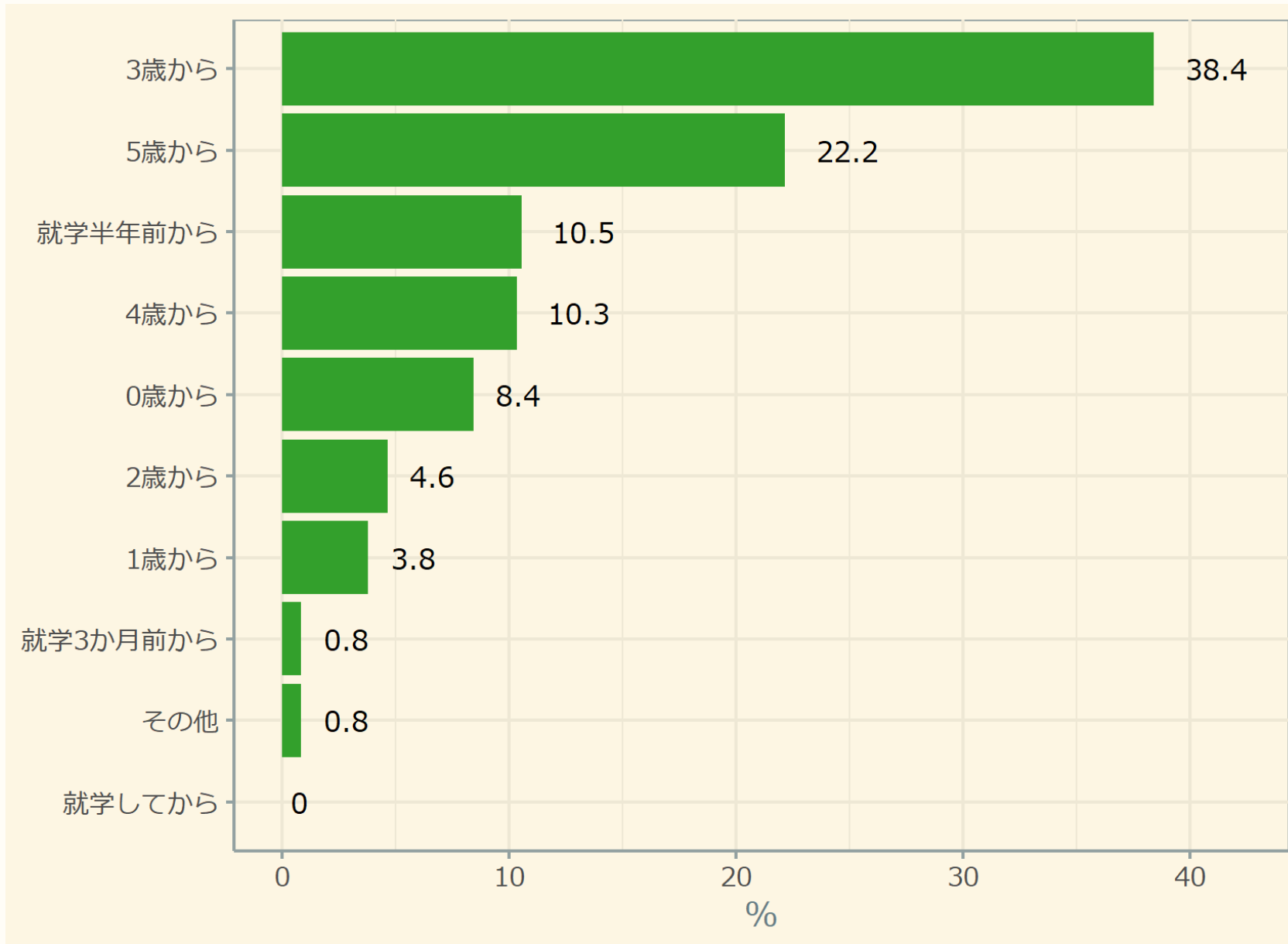
集計対象者数

就学前：1,109名

1・2年生：1,012名

合計：2,121名

図 5 4 ： 保幼小接続の認知



Q.ご自身のお考えとして、
「保幼小接続」の時期はいつ
頃から始まると考えますか。

集計対象者数

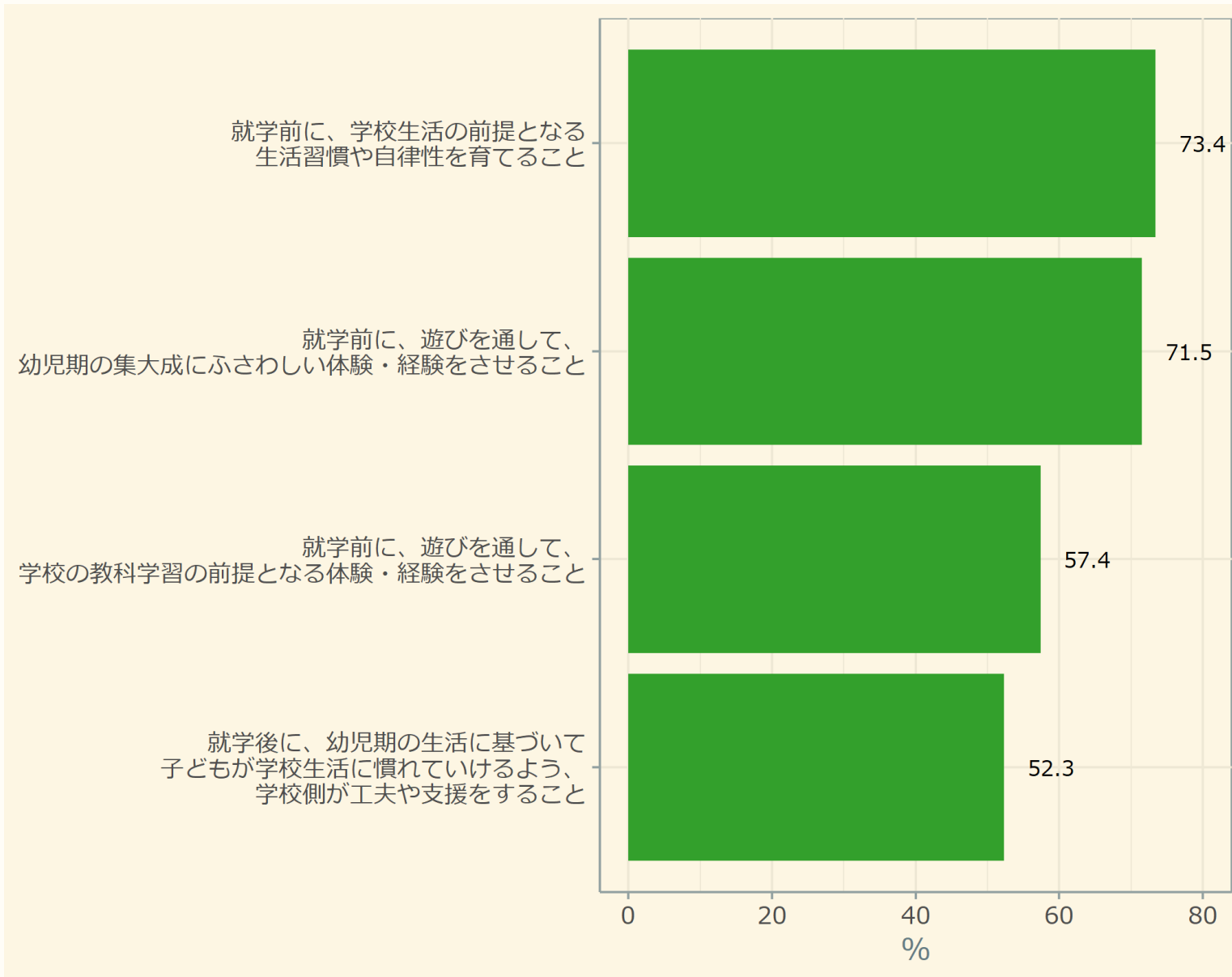
就学前：275名

1・2年生：199名

合計：474名

※保幼小接続について「知っ
ている」と回答した回答者を
対象としました

図 5 9：保幼小接続の開始時期の認識



Q.ご自身のお考えとして、以下の中で「保幼小接続」として重要だと思うものを【すべて】お選びください。

集計対象者数

就学前：275名

1・2年生：199名

合計：474名

※保幼小接続について「知っている」と回答した回答者を対象としました

※選択率の算出法については報告書をご参照ください

図 6 4 － 1 ： 保幼小接続として重要なこと（選択率，1位～4位の選択肢）

Q.ご自身のお考えとして、以下の中で「保幼小接続」として重要だと思うものを【すべて】お選びください。

集計対象者数

就学前：275名

1・2年生：199名

合計：474名

※保幼小接続について「知っている」と回答した回答者を対象としました

※選択率の算出法については報告書をご参照ください

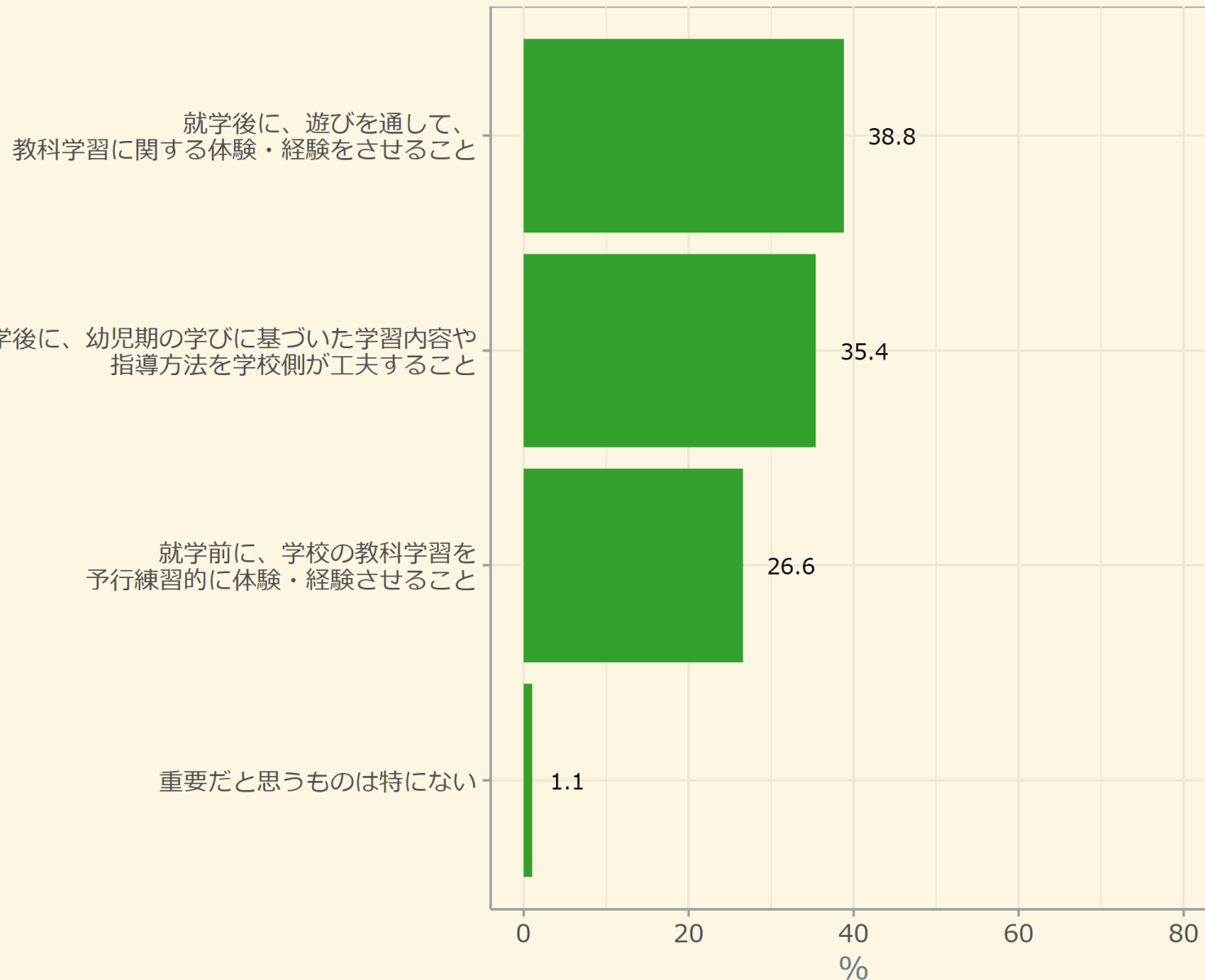
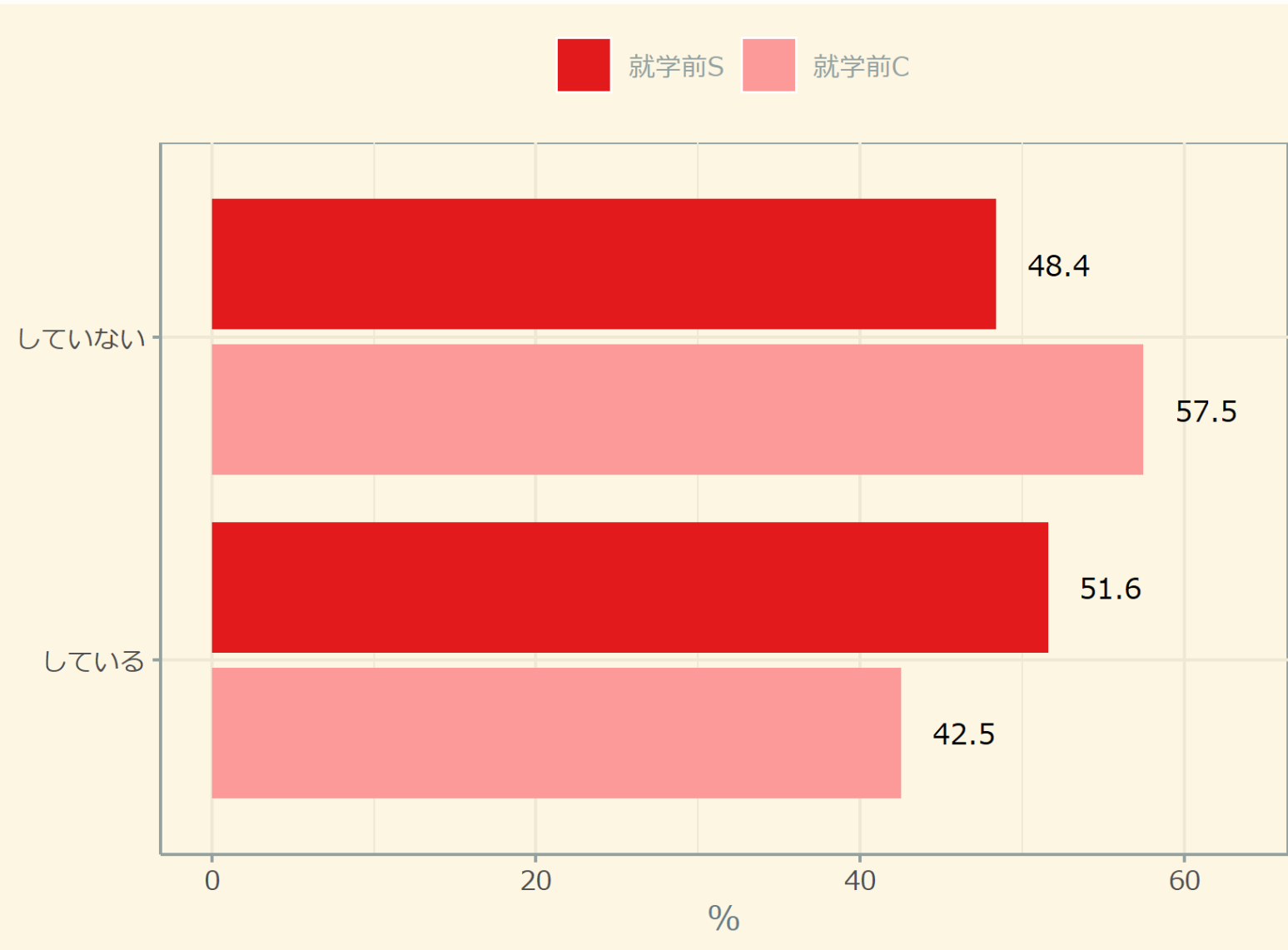


図 6 4 - 2 : 保幼小接続として重要なこと（選択率, 5位～8位の選択肢）



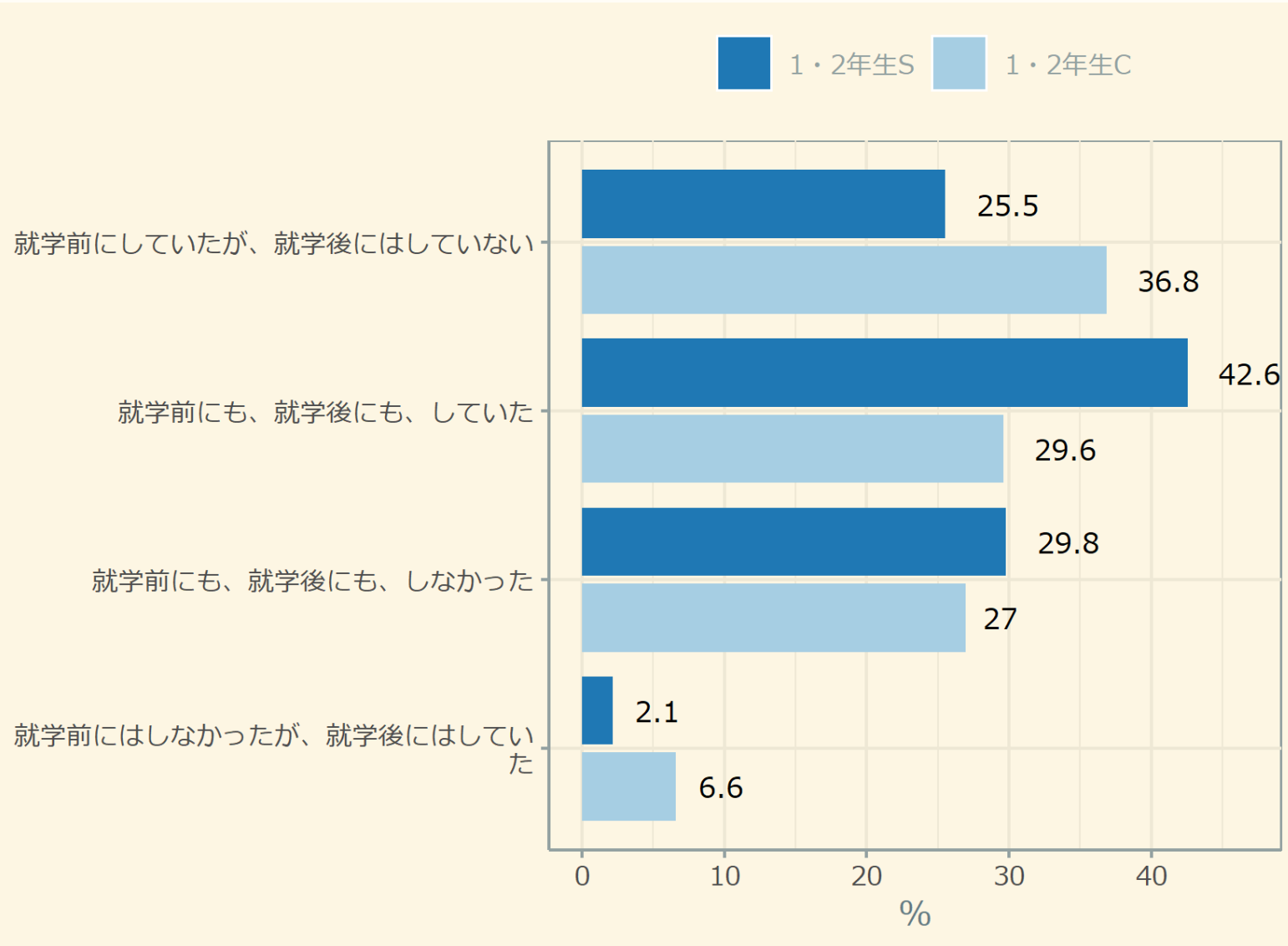
Q.お子さんの「保幼小接続」を意識した具体的な働きかけや工夫をご家庭でされていますか。

集計対象者数
就学前：275名

※保幼小接続について「知っている」と回答した回答者を対象としました

※就学前Sは機縁法による回答，就学前Cはクラウドソーシングによる回答を指します

図 6 9：家庭での働きかけや工夫の有無（就学前）



Q.お子さんの「保幼小接続」を意識した具体的な働きかけや工夫をご家庭でされていたか。

集計対象者数

1・2年生：199名

※保幼小接続について「知っている」と回答した回答者を対象としました

※1・2年生Sは機縁法による回答，1・2年生Cはクラウドソーシングによる回答を指します

図70：家庭での働きかけや工夫の有無（1・2年生）

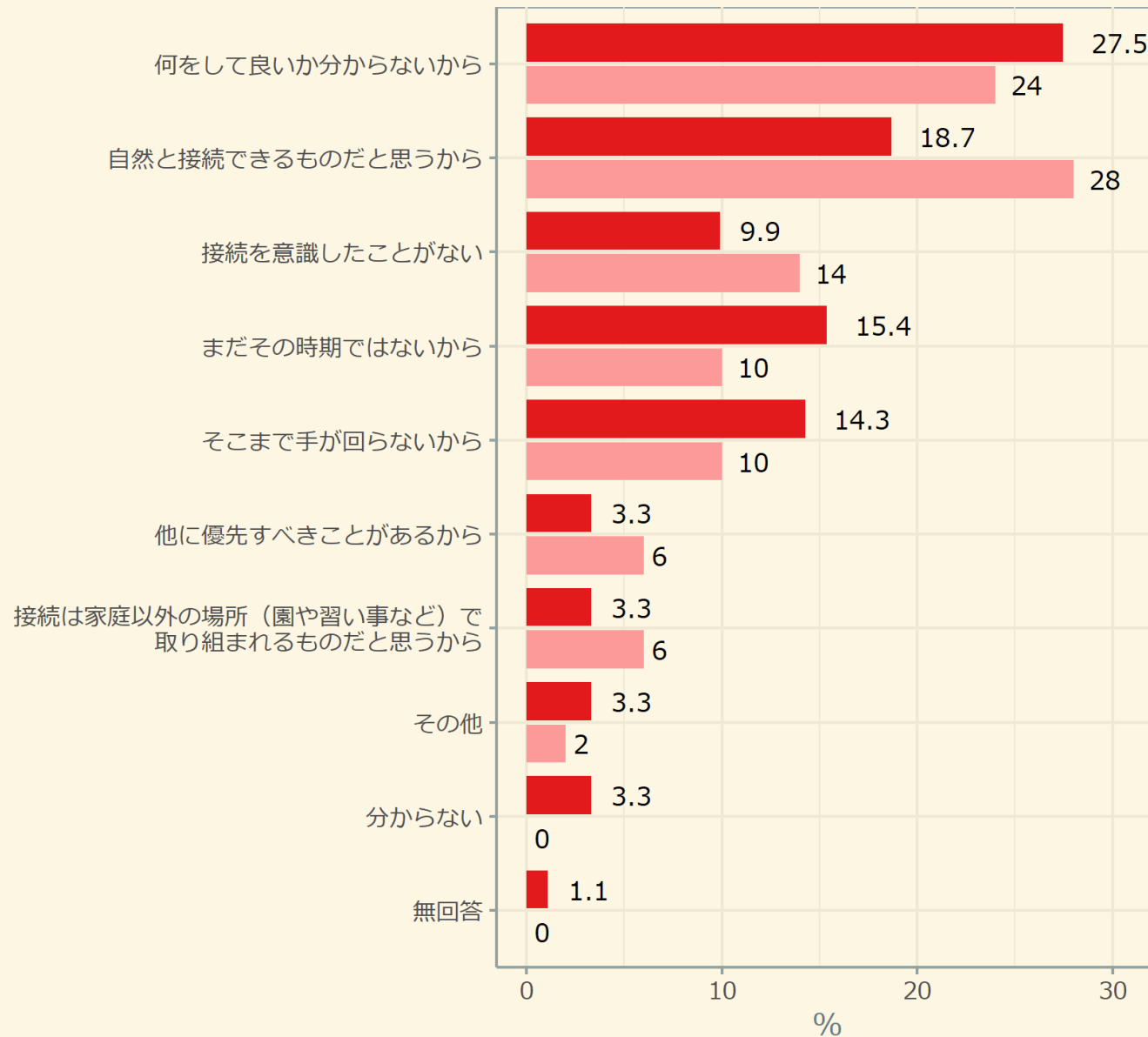


図 7 2：家庭での働きかけや工夫をされていない理由（就学前）

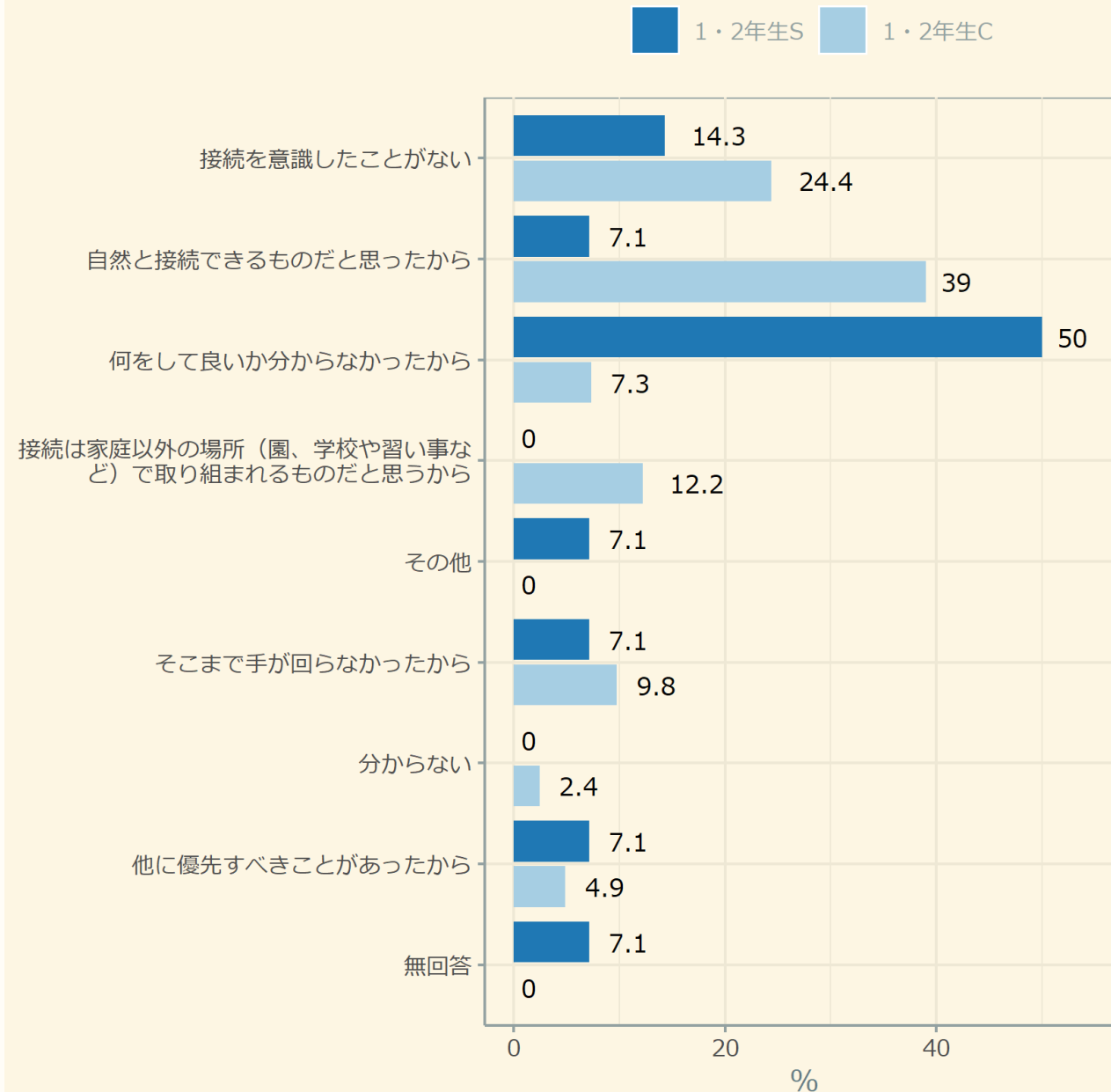
Q.「保幼小接続」を意識した具体的な働きかけや工夫をご家庭でされていない理由として最も近いものを選びください。

集計対象者数

就学前：141名

※保幼小接続を意識した家庭での働きかけや工夫について、「していない」と回答した回答者を対象としました

※就学前Sは機縁法による回答、就学前Cはクラウドソーシングによる回答を指します



Q.「保幼小接続」を意識した具体的な働きかけや工夫をご家庭でされなかった理由として最も近いものを選びください。

集計対象者数
就学前：55名

※保幼小接続を意識した家庭での働きかけや工夫について、「就学前にも、就学後にも、しなかった」と回答した回答者を対象としました

※1・2年生Sは機縁法による回答，1・2年生Cはクラウドソーシングによる回答を指します

図7 3：家庭での働きかけや工夫をされていない理由（1・2年生）

目次

第一部 調査の概要

第二部 主な結果の読み方について

第三部 主な結果：回答者自身と家庭の基本情報

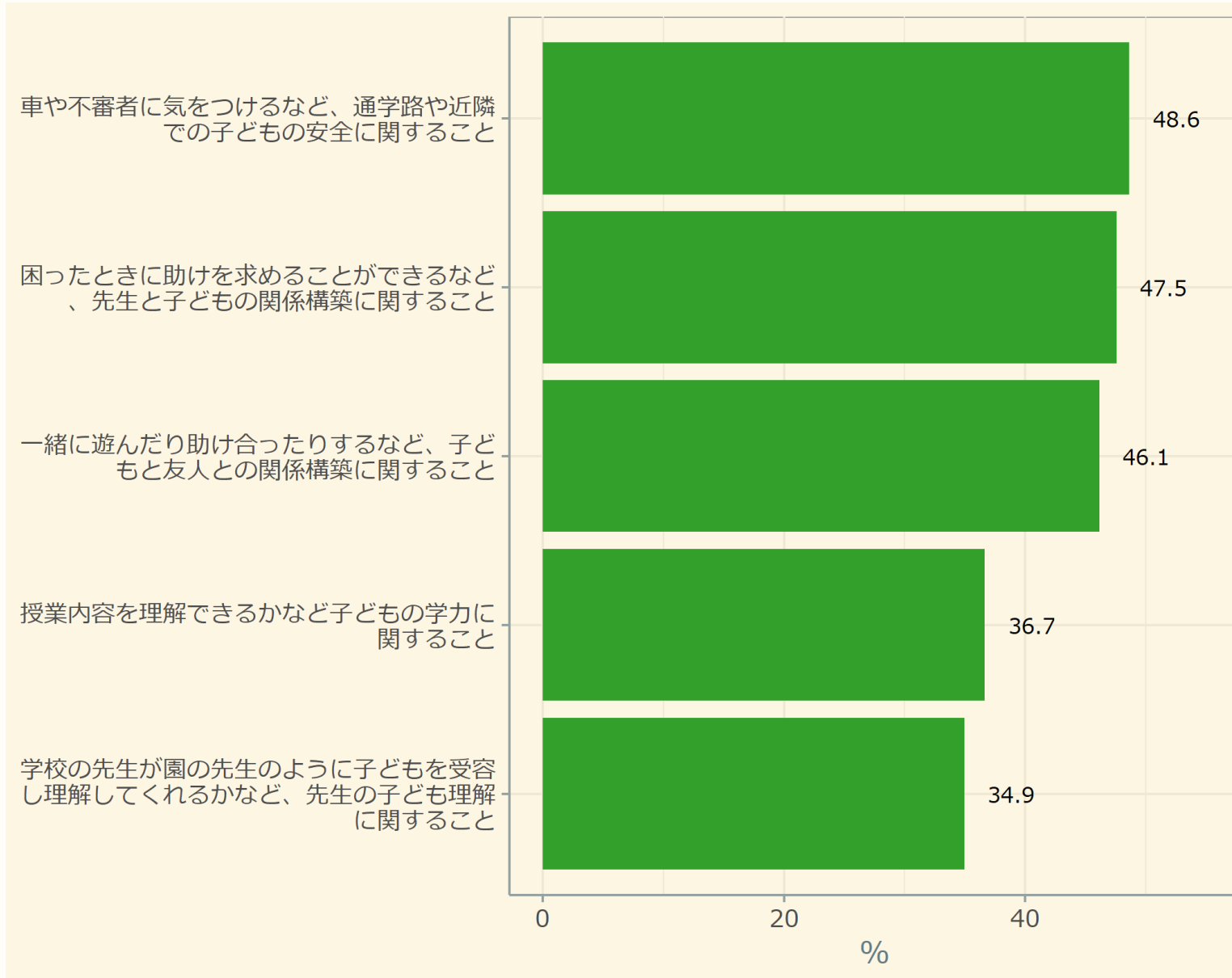
第四部 主な結果：お子さんの基本情報

第五部 主な結果：保幼小接続に関する認識と取り組み

第六部 主な結果：保幼小接続に関する課題、ニーズ、取り組み

第七部 調査実施者・協力者

—保護者調査 集計結果（速報版）—
（報告書p.103~116）



Q.お子さんの就学に関し、特に不安に感じることを次の中から【上位5つ】までお選びください。（就学前）

Q.お子さんの就学時に、特に困ったことを次の中から【上位5つ】までお選びください。（1・2年生）

集計対象者数

就学前：1,044名

1・2年生：994名

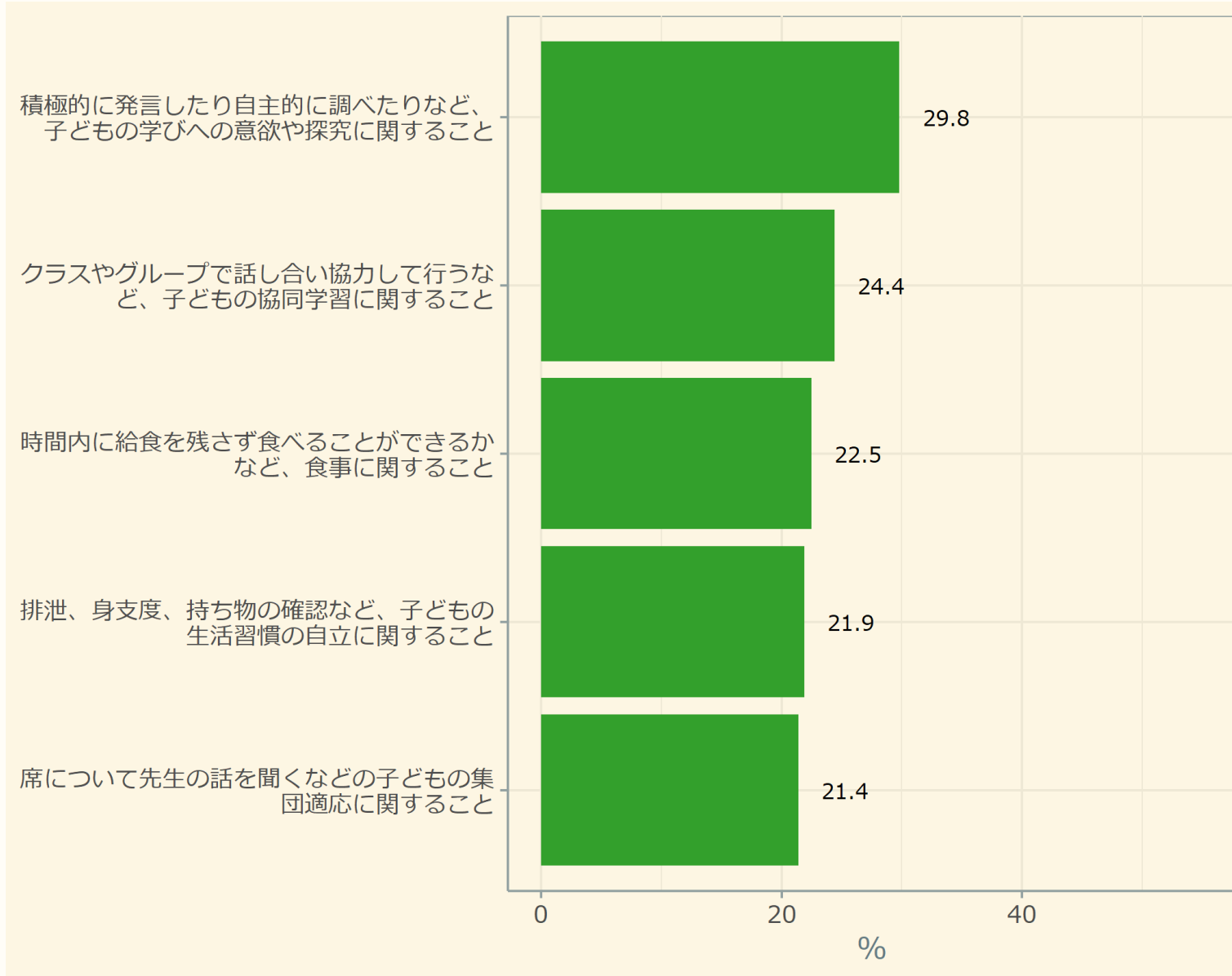
合計：2,038名

※回答選択肢の「不安、困ったことは特にない」は就学前の「不安に感じることは特にない」、1・2年生の「困ったことは特になかった」をまとめたものです。

※選択率の算出法については報告書をご参照ください

図 7 5 - 1 : 就学における不安, 困ったこと (選択率, 1位~5位の選択肢)

—保護者調査 集計結果（速報版）—
（報告書p. 103~116）



Q.お子さんの就学に関し、特に不安に感じることを次の中から【上位5つ】までお選びください。（就学前）

Q.お子さんの就学時に、特に困ったことを次の中から【上位5つ】までお選びください。（1・2年生）

集計対象者数

就学前：1,044名

1・2年生：994名

合計：2,038名

※回答選択肢の「不安、困ったことは特にない」は就学前の「不安に感じることは特にない」、1・2年生の「困ったことは特になかった」をまとめたものです。

※選択率の算出法については報告書をご参照ください

図 7 5 - 2：就学における不安、困ったこと（選択率，6位～10位の選択肢）

Q.お子さんの就学に関し、特に不安に感じることを次の中から【上位5つ】までお選びください。（就学前）

Q.お子さんの就学時に、特に困ったことを次の中から【上位5つ】までお選びください。（1・2年生）

集計対象者数

就学前：1,044名

1・2年生：994名

合計：2,038名

※回答選択肢の「不安、困ったことは特にない」は就学前の「不安に感じることは特にない」、1・2年生の「困ったことは特になかった」をまとめたものです。

※選択率の算出法については報告書をご参照ください

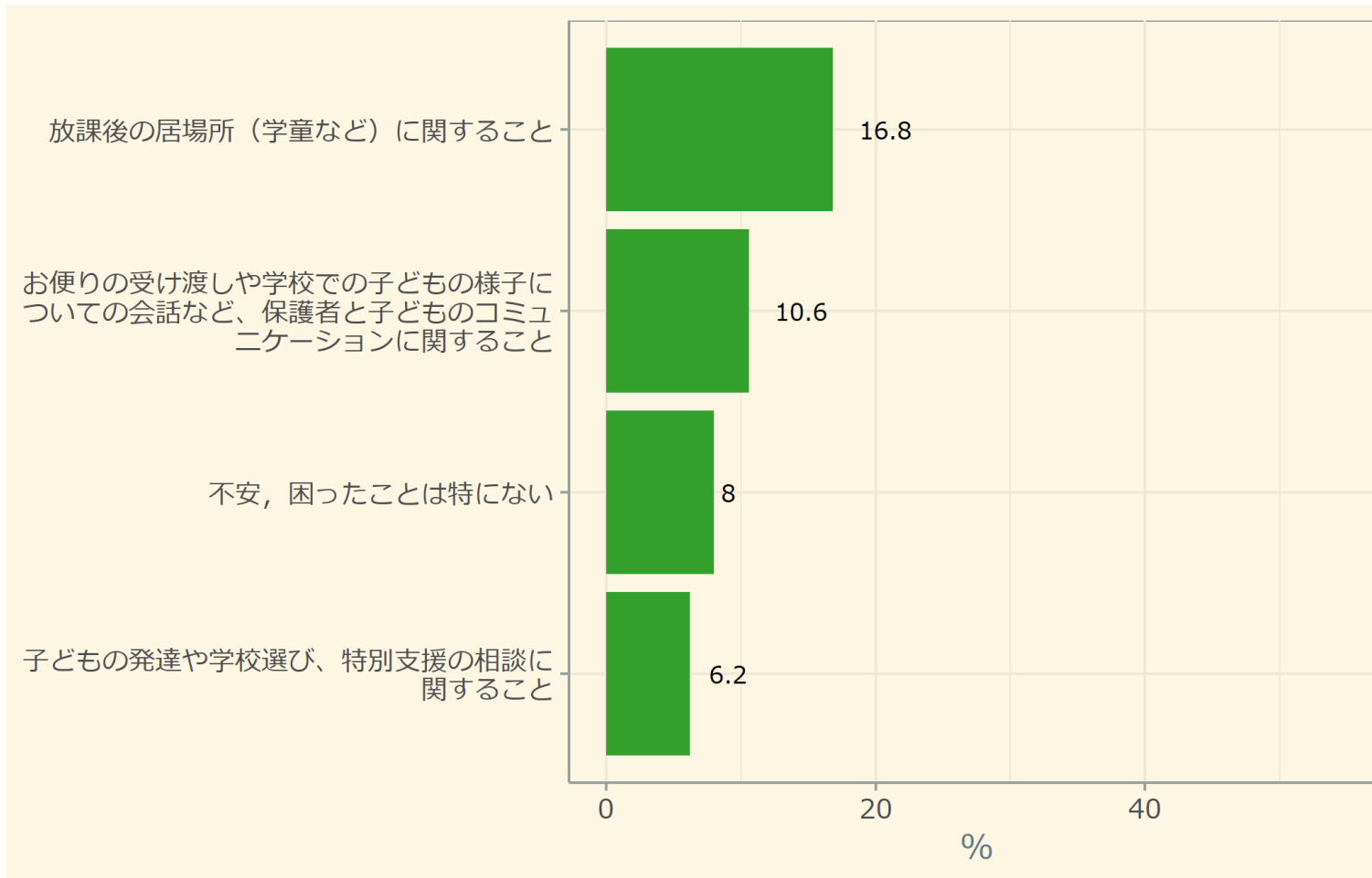
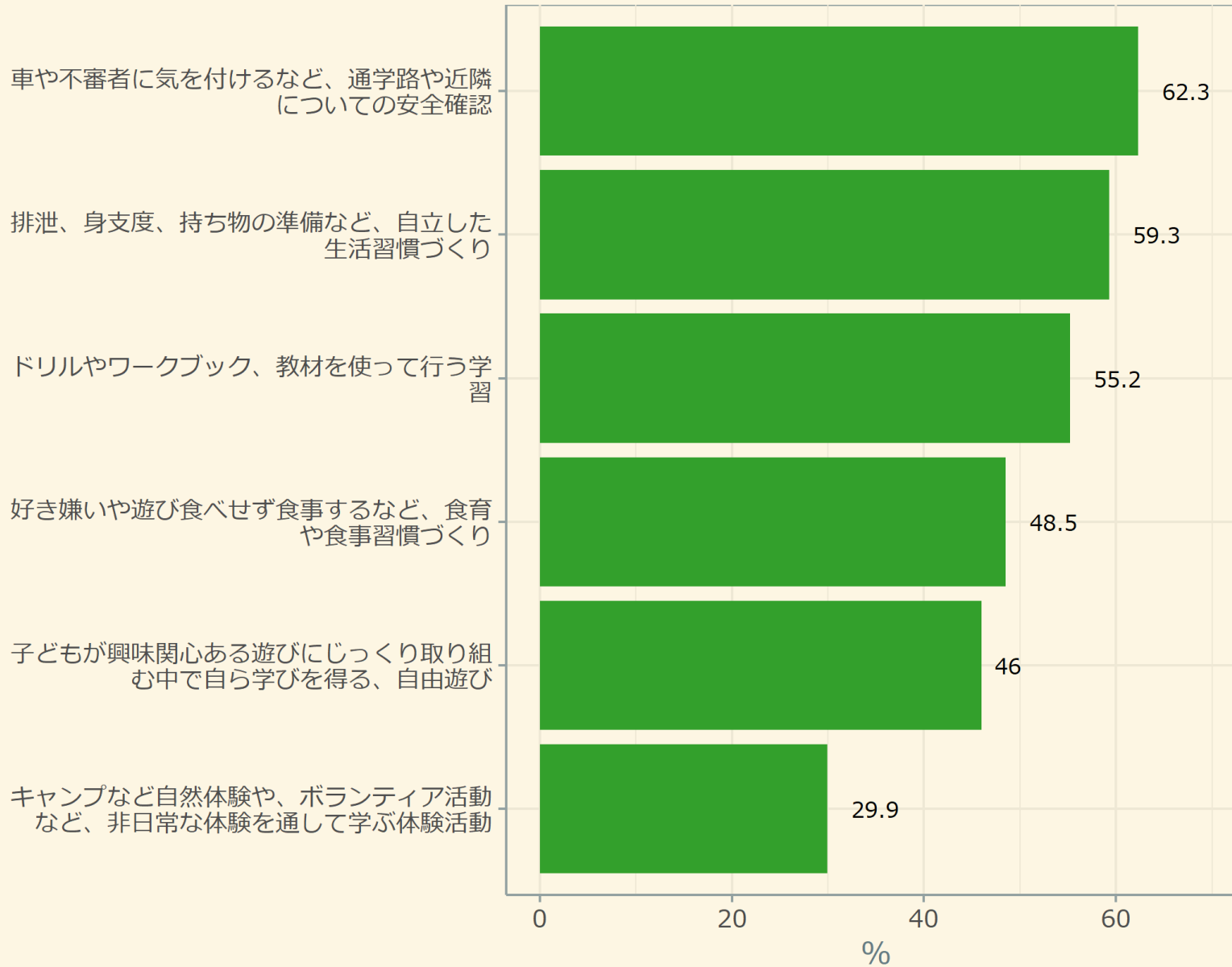


図 7 5 － 3 ：就学における不安、困ったこと（選択率， 11位～14位の選択肢）

—保護者調査 集計結果（速報版）—
（報告書p.117～130）



Q.お子さんの就学に向けて、ご家庭で取り組もうと思っていることを【全て】お選びください。（就学前）

Q.お子さんの就学前一年間に、ご家庭で取り組んだことを【全て】お選びください。（1・2年生）

集計対象者数

就学前：1,109名

1・2年生：1,012名

合計：2,121名

※回答選択肢の「家庭で取り組もうと思っていること、取り組んだことは特にない」は就学前の「家庭で取り組もうと思っていることは特にない」、1・2年生の「家庭で取り組んだことは特になかった」をまとめたものです。

※選択率の算出法については報告書をご参照ください

図 8 0 － 1 ： 家庭の取り組み（選択率，1位～6位の選択肢）

—保護者調査 集計結果（速報版）—
（報告書p.117～130）

Q.お子さんの就学に向けて、ご家庭で取り組もうと思っていることを【全て】お選びください。（就学前）

Q.お子さんの就学前一年間に、ご家庭で取り組んだことを【全て】お選びください。（1・2年生）

集計対象者数

就学前：1,109名

1・2年生：1,012名

合計：2,121名

※回答選択肢の「家庭で取り組もうと思っていること、取り組んだことは特にない」は就学前の「家庭で取り組もうと思っていることは特にない」、1・2年生の「家庭で取り組んだことは特になかった」をまとめたものです。

※選択率の算出法については報告書をご参照ください

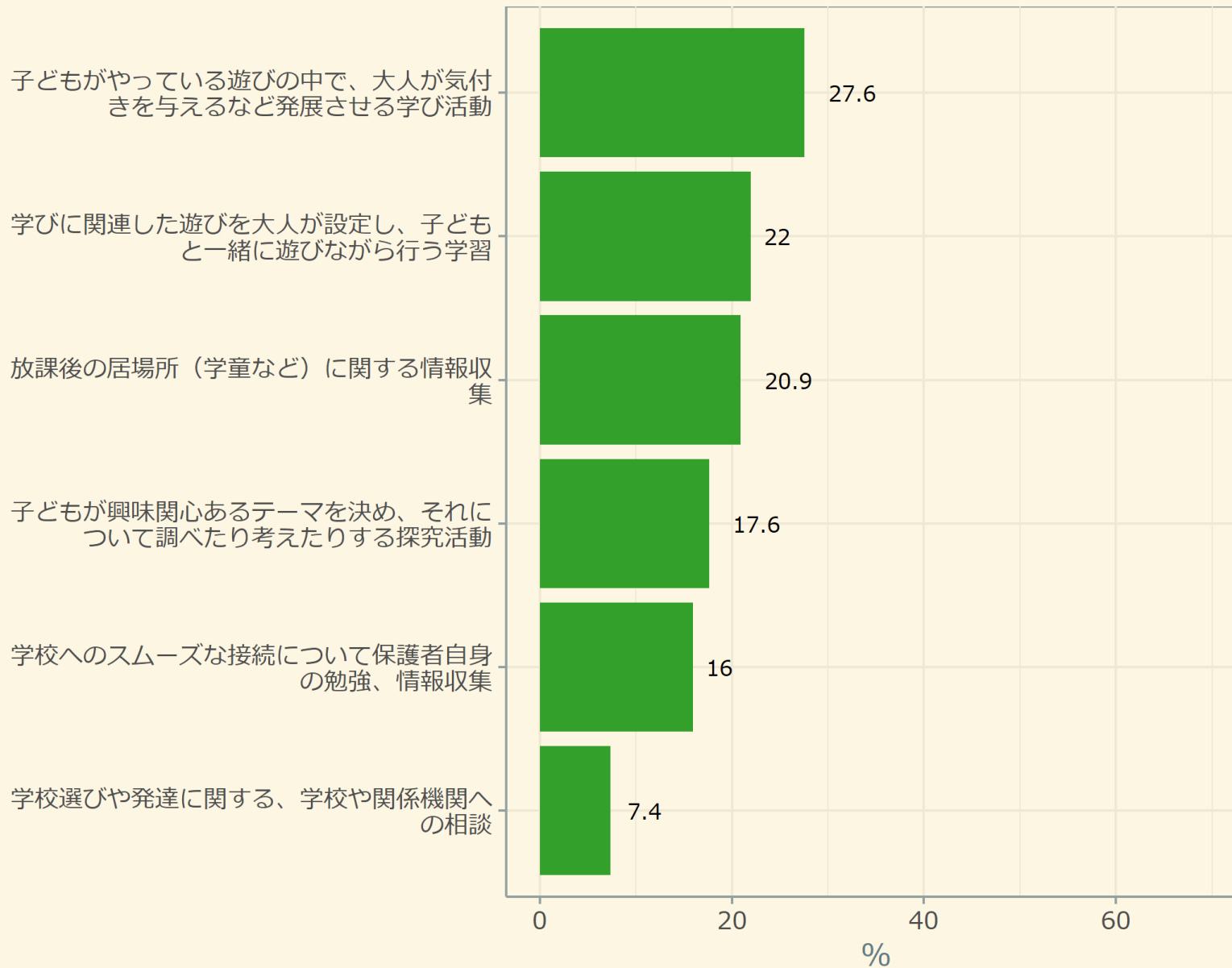


図 8 0 － 2 ： 家庭の取り組み（選択率，7位～12位の選択肢）

Q.お子さんの就学に向けて、ご家庭
で取り組もうと思っていることを
【全て】お選びください。（就学前）

Q.お子さんの就学前一年間に、ご家
庭で取り組んだことを【全て】お選
びください。（1・2年生）

集計対象者数

就学前：1,109名

1・2年生：1,012名

合計：2,121名

※回答選択肢の「家庭で取り組もうと思っ
ていること、取り組んだことは特にな
い」は就学前の「家庭で取り組もうと思っ
ていることは特にな
い」、1・2年生の「家庭
で取り組んだことは特になかった」をまと
めたものです。

※選択率の算出法については報告書をご参
照ください

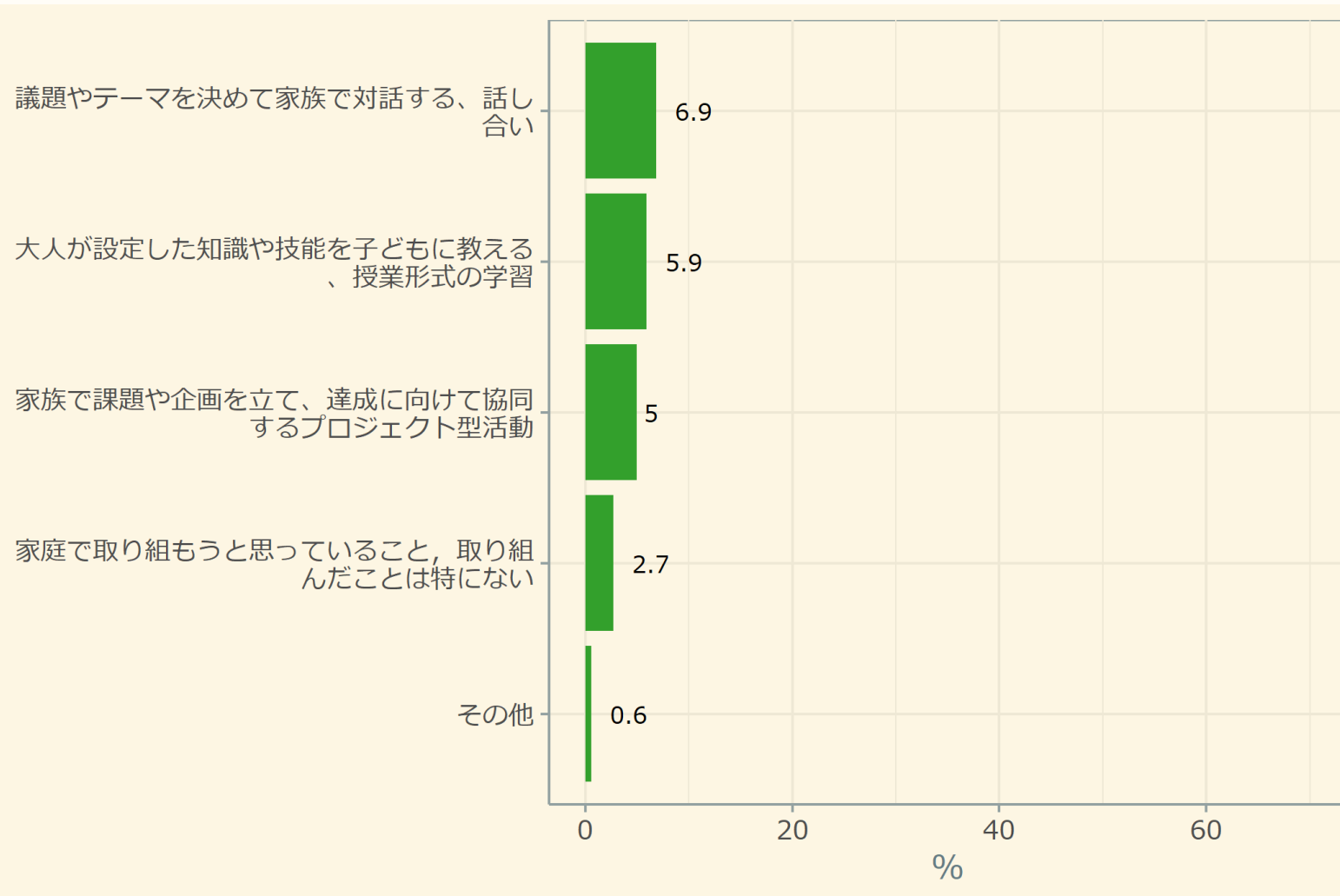
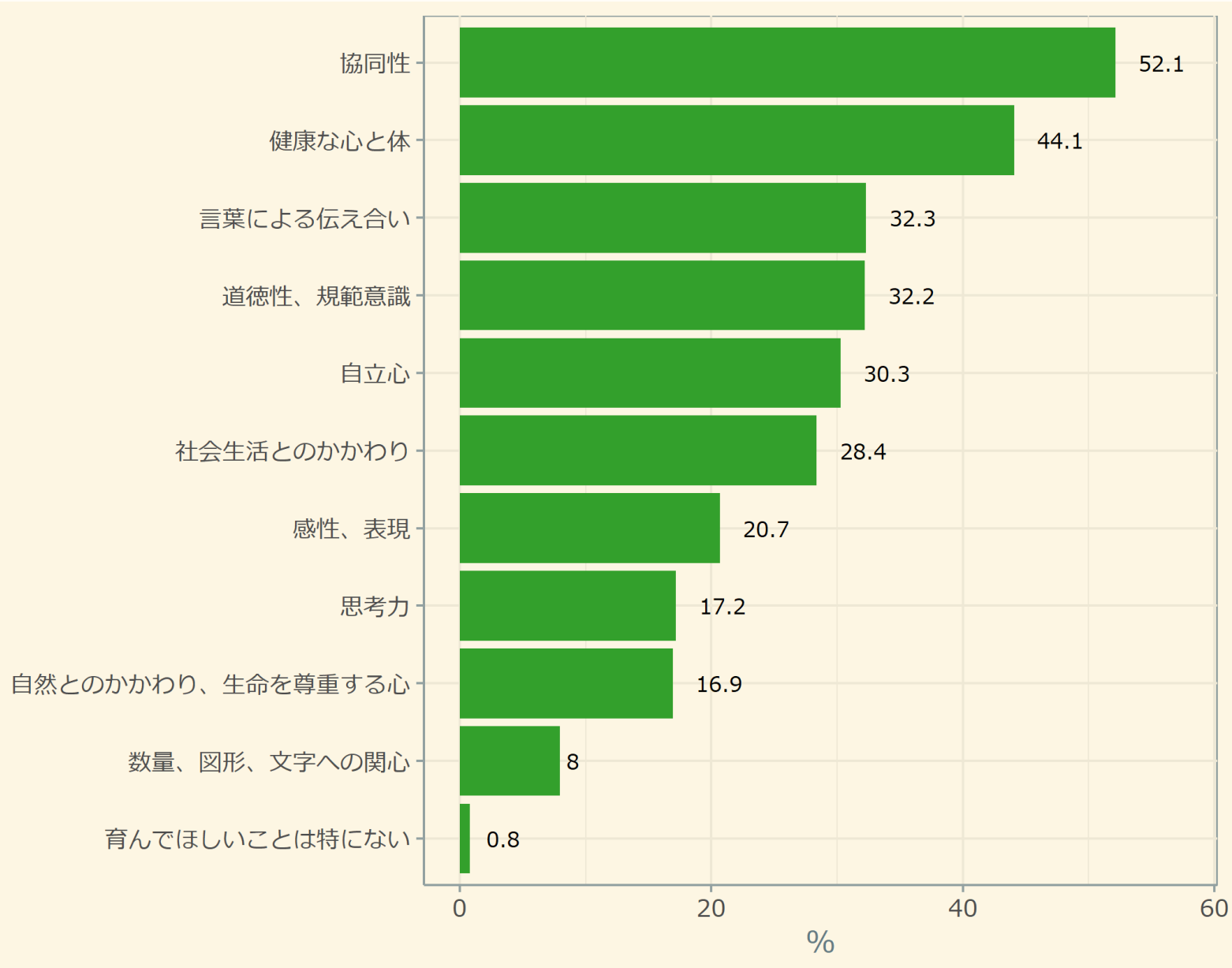


図 8 0－3：家庭の取り組み（選択率，13位～17位の選択肢）

—保護者調査 集計結果（速報版）—
（報告書p.131~140）



Q.就学に向けて、園で特に育んでほしいと思うことを、次の中から【上位3つ】までお選びください。（就学前）

Q.就学に向けて、園で特に育んでもらってよかった、あるいは育んでほしかったと思ったことを、次の中から【上位3つ】までお選びください（お子さんが通園していなかった場合は、もし通園していたら育んでほしかったことをお答えください）。（1・2年生）

集計対象者数

就学前：978名

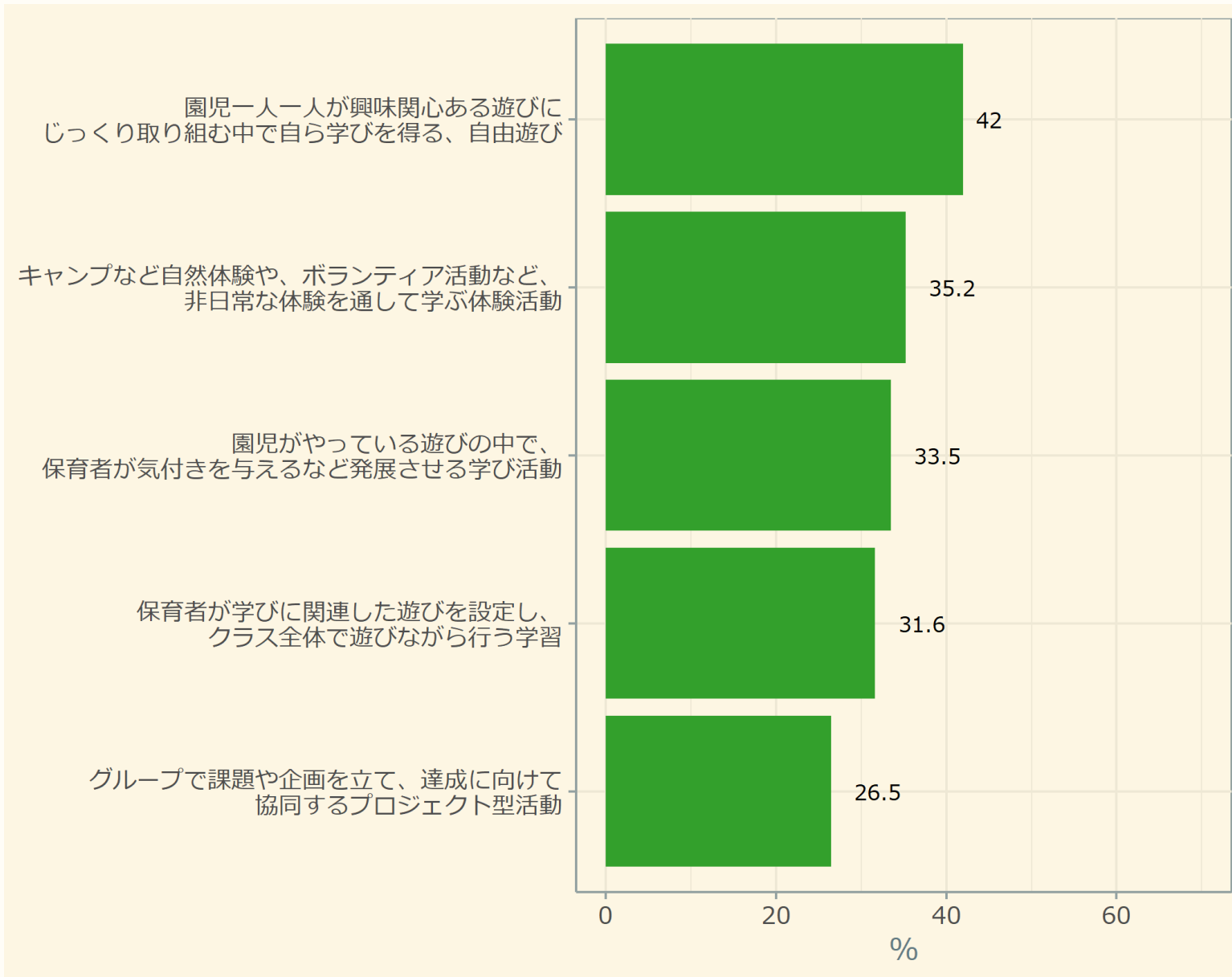
1・2年生：919名

合計：1,897名

※回答選択肢の「育んでほしいことは特にない」の詳細，選択率の算出法については報告書をご参照ください

図85：園で育んでほしいこと（選択率）

—保護者調査 集計結果（速報版）—
（報告書p.141～153）



Q.就学に向けた学びの方法として、園でやってほしいと思うことを、次の中から【上位3つ】までお選びください。（就学前）

Q.就学に向けた園の学びの方法として、あってよかった、あるいはあってほしかったことを、次の中から【上位3つ】までお選びください（お子さんが通園していなかった場合は、もし通園していたらあってほしかった学びの方法をお答えください）。（1・2年生）

集計対象者数

就学前：1,064名

1・2年生：973名

合計：2,037名

※回答選択肢の「やってほしいことは特になし」の詳細，選択率の算出法については報告書をご参照ください

図90-1：園で行ってほしい学びの方法（選択率，1位～5位の選択肢）

—保護者調査 集計結果（速報版）—
（報告書p.141~153）

Q.就学に向けた学びの方法として、園でやってほしいと思うことを、次の中から【上位3つ】までお選びください。（就学前）

Q.就学に向けた園の学びの方法として、あってよかった、あるいはあってほしかったことを、次の中から【上位3つ】までお選びください（お子さんが通園していなかった場合は、もし通園していたらあってほしかった学びの方法をお答えください）。（1・2年生）

集計対象者数

就学前：1,064名

1・2年生：973名

合計：2,037名

※回答選択肢の「やってほしいことは特にない」の詳細，選択率の算出法については報告書をご参照ください

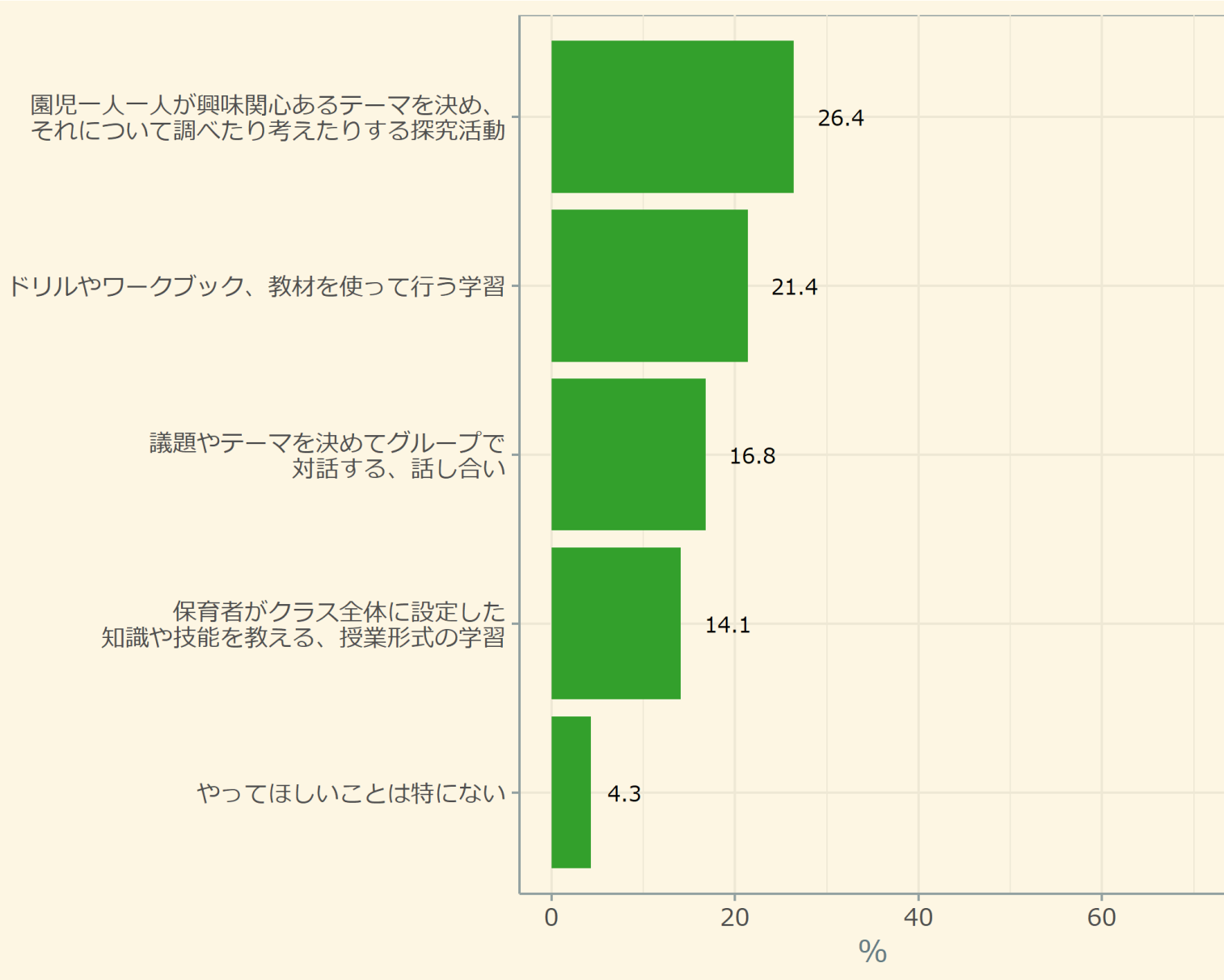
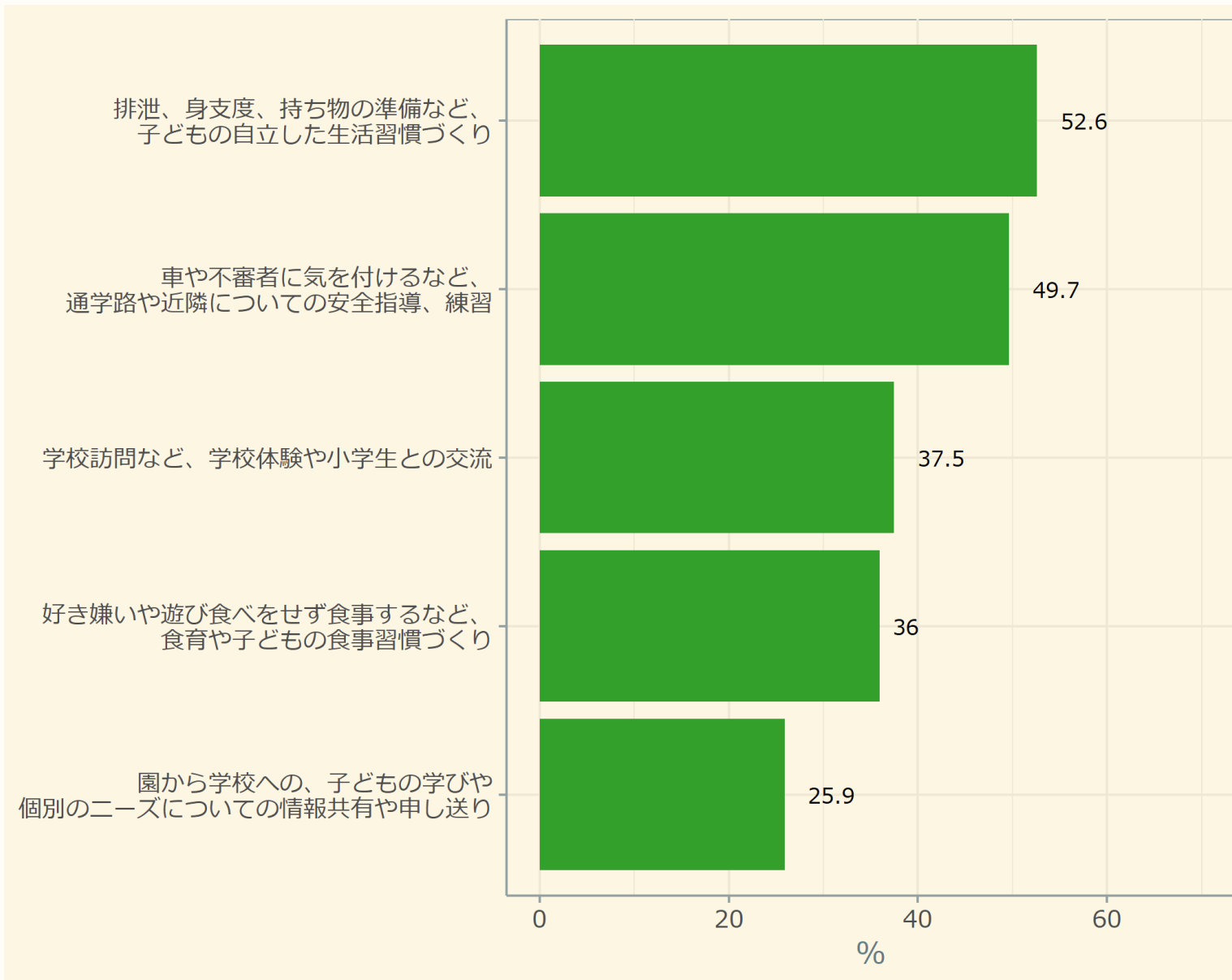


図 9 0 - 2 : 園で行ってほしい学びの方法（選択率，6位～10位の選択肢）

—保護者調査 集計結果（速報版）—
（報告書p.154～165）



Q.就学に向けた取り組みとして、園で
やってほしいことを、次の中から【上位3つ】
までお選びください。
（就学前）

Q.園での就学に向けた取り組みとして、
あってよかった、あるいはあってほし
かったことを、次の中から【上位3
つ】までお選びください（お子さんが
通園していなかった場合は、もし通園
していたらあってほしかった取り組み
をお答えください）。（1・2年生）

集計対象者数

就学前：1,077名

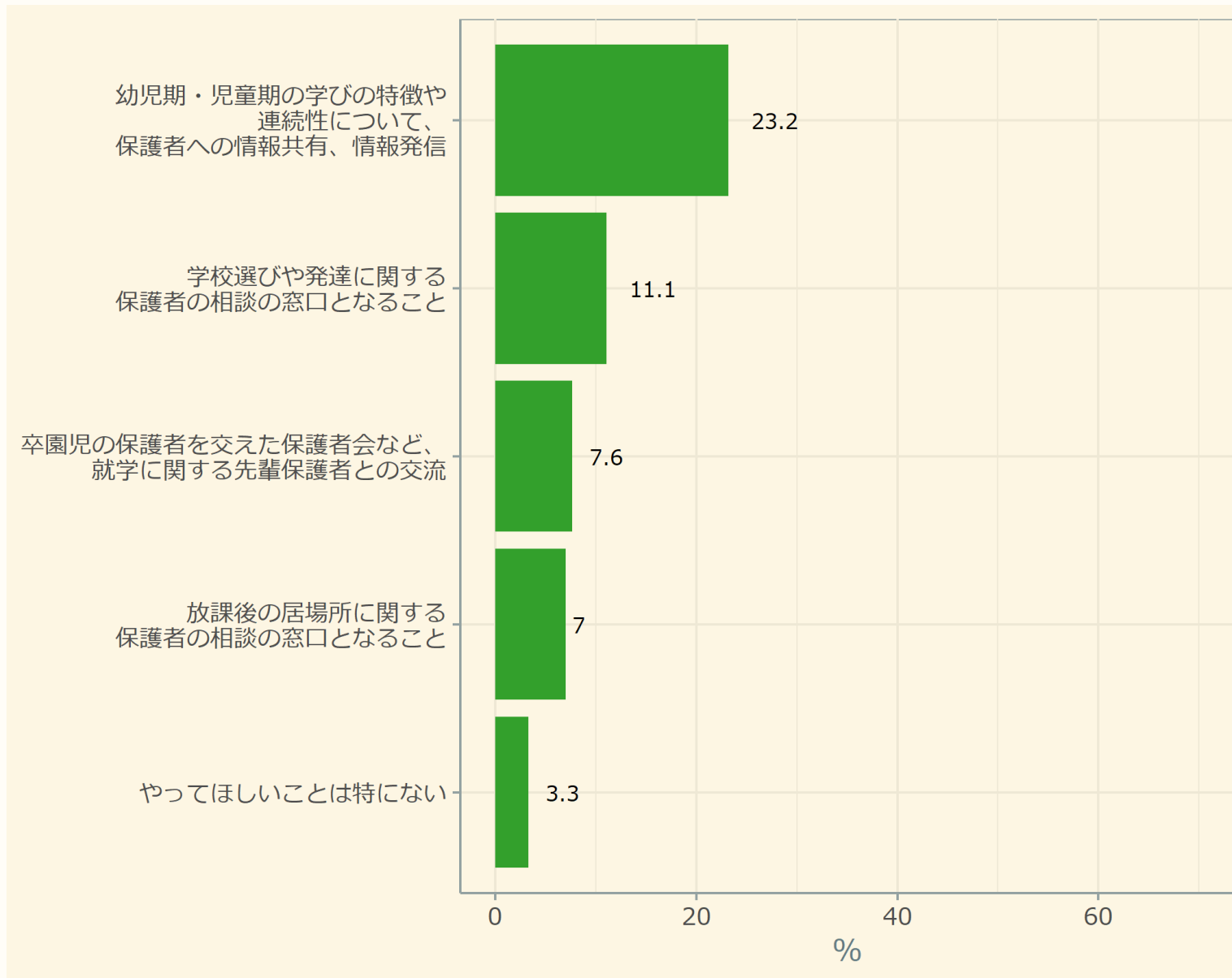
1・2年生：977名

合計：2,054名

※回答選択肢の「やってほしいことは
特にない」の詳細，選択率の算出法に
ついては報告書をご参照ください

図95-1：園で行ってほしい取り組み（選択率，1位～5位の選択肢）

—保護者調査 集計結果（速報版）—
（報告書p.154～165）



Q.就学に向けた取り組みとして、園でやってほしいことを、次の中から【上位3つ】までお選びください。
（就学前）

Q.園での就学に向けた取り組みとして、あってよかった、あるいはあってほしかったことを、次の中から【上位3つ】までお選びください（お子さんが通園していなかった場合は、もし通園していたらあってほしかった取り組みをお答えください）。（1・2年生）

集計対象者数

就学前：1,077名

1・2年生：977名

合計：2,054名

※回答選択肢の「やってほしいことは特にない」の詳細，選択率の算出法については報告書をご参照ください

図95-1：園で行ってほしい取り組み（選択率，6位～10位の選択肢）

目次

第一部 調査の概要

第二部 主な結果の読み方について

第三部 主な結果：回答者自身と家庭の基本情報

第四部 主な結果：お子さんの基本情報

第五部 主な結果：保幼小接続に関する認識と取り組み

第六部 主な結果：保幼小接続に関する課題，ニーズ，取り組み

第七部 調査実施者・協力者

第七部 調査実施者・協力者

保幼小接続 web 調査メンバー

- 眞田 英弥（東京大学発達保育実践政策学センター 学術専門職員）
- 西田 季里（東京大学発達保育実践政策学センター 特任助教）
- 野澤 祥子（東京大学発達保育実践政策学センター 准教授）
- 遠藤 利彦（東京大学大学院教育学研究科
教授／東京大学発達保育実践政策学センター センター長）

第七部 調査実施者・協力者

共同研究プロジェクトメンバー

東京大学発達保育実践政策学センター

- ・遠藤 利彦（東京大学大学院教育学研究科
教授／東京大学発達保育実践政策学センター センター長）
- ・野澤 祥子（東京大学発達保育実践政策学センター 准教授）
- ・西田 季里（東京大学発達保育実践政策学センター 特任助教）
- ・則近 千尋（東京大学発達保育実践政策学センター 学術専門職員）
- ・唐 音啓（東京大学発達保育実践政策学センター 学術専門職員）
- ・眞田 英弥（東京大学発達保育実践政策学センター 学術専門職員）

凸版印刷株式会社

- ・村上 壮（凸版印刷株式会社 教育事業推進本部）
- ・丸山 亜沙美（凸版印刷株式会社 教育事業推進本部）
- ・谷村 亜希子（凸版印刷株式会社 教育事業推進本部）
- ・山西 妙子（凸版印刷株式会社 教育事業推進本部）